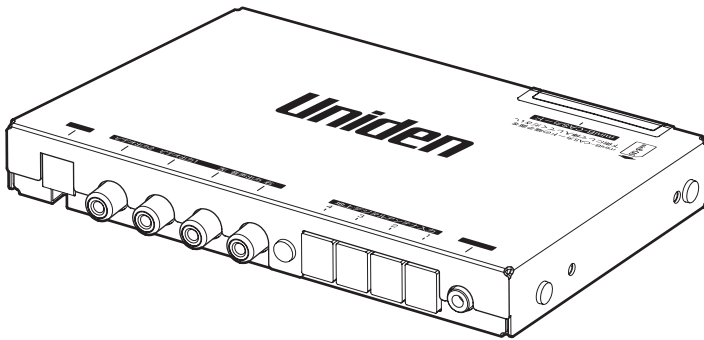


取扱説明書

車載用
地上デジタルチューナー

DTM430R シリーズ



はじめに

準備する

初期設定をする

地上デジタル放送を見る

各種設定のしかた

ご参考

このたびはユニデン車載用地上デジタルチューナーをお買い上げいただきありがとうございます。

- 製品をご使用になる際は必ず「安全上のご注意」をお読みください。安全のための注意事項をお守りいただけない場合は、お使いになるかたや他の人への危害や物的損害の原因となることがあります。
- この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。よくお読みの上、安全にお使いください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店」などの記入を確かめ、大切に保管してください。

もくじ

地上デジタル放送について.....	3
本機で受信できるテレビ放送について.....	3
地上デジタル放送の番組受信について.....	3
B-CAS カードについて.....	3

はじめに

安全上のご注意.....	4
使用上のお願い.....	7
守っていただきたいこと.....	7

準備する

付属品.....	8
各部のなまえ（リモコン）.....	9
各部のなまえ（本体 / リモコン受光器）.....	10
ご使用の前に.....	11
アンテナ使用上のお願い.....	12
アンテナ取付上のご注意.....	13
使用工具類.....	13
アンテナおよび本機の取り付けと接続.....	14
アンテナを取り付ける.....	15
貼り付ける位置について.....	15
テレビを接続する.....	21
リモコンコード・電源コードを接続する.....	22
B-CAS カードを挿入する.....	23
リモコンを準備する.....	24
使いかた.....	24
電池の交換のしかた.....	24

初期設定をする

初期設定をする.....	25
自動チャンネル割り当てについて.....	28

地上デジタル放送を見る

番組を見る.....	29
番組を見るための基本操作.....	29
電子番組表を見る（番組表）.....	31
番組表のみかた.....	31
選局リストから番組を選ぶ（選局リスト）.....	34
チャンネル番号などを表示する（画面表示）.....	35
二ヶ国語音声を選ぶ（音声切換）.....	36
ズーム画面表示にする（ズーム）.....	37
ワンセグ放送を見る（地デジ⇄ワンセグ）.....	38
中継局 / 系列局を変える（中継局サーチ）.....	39
チャンネルの設定を切り換える（ホーム / ドライブ）.....	40
ドライブモードのチャンネル設定をする（スキャン）.....	41

各種設定のしかた

各種設定のしかた（メニュー）.....	42
メニュー画面のみかた.....	42
メニュー操作・設定のしかた.....	43
メニュー一覧表.....	44
チャンネル設定.....	45
チャンネル設定メニュー画面.....	45
ホーム / ドライブ初期スキャン.....	45
ホーム / ドライブ追加スキャン.....	46
ホーム / ドライブボタン割り当て変更.....	46
アンテナレベル.....	47
自動中継局サーチ設定.....	48
スキャンボタン設定.....	48
視聴設定.....	49
視聴設定メニュー画面.....	49
ワンセグ切換設定.....	49
ワンセグ自動切換設定.....	49
字幕設定.....	50
文字スーパー設定.....	50
二ヶ国語放送設定.....	50
音声レベル設定.....	50
お知らせ.....	51
お知らせメニュー画面.....	51
その他の設定.....	52
その他メニュー画面.....	52
接続テレビ設定.....	52
時計表示設定.....	52
ACC-ON 動作設定.....	53
B-CAS カード ID 番号.....	53
バージョン.....	53
設定初期化（工場出荷設定）.....	53

ご参考

受信チャンネル一覧.....	54
おもな仕様.....	56
故障かな？と思ったら.....	57
エラーメッセージ.....	58
さくいん.....	59

地上デジタル放送について

本機で受信できるテレビ放送について

本機では地上デジタル放送の受信ができます。

※ 本機は字幕・文字スーパーを除くデータ放送サービス・双方向サービスには対応していません。

地上デジタル放送の番組受信について

- ・ 本機は車で移動して受信するため、家庭用デジタル TV チューナーに比べて放送受信エリアが狭くなります。また、車の周辺環境などの影響を受け受信状態が常に変化します。
- ・ 地上デジタル放送では受信状態が悪くなると、映像にブロックノイズが出たり、音がとぎれたりして、正常に放送番組が受信できなくなることがあります。
- ・ 走行地域や天候の変化により電波の受信状態が変わり、影響を受ける場合があります。
- ・ 電車の架線、高圧線、ラジオ、テレビ放送の送信所、無線送信所、ネオンサインなどの近くでは、受信中の映像・音声が乱れたり雑音が入る場合があります。
- ・ 周辺の障害物などの影響により、放送受信エリアでも受信できない場合があります。
- ・ 車の走行速度によっては受信中の映像・音声が乱れたりして、正常に受信できなくなる場合があります。また、停車中でも周辺環境の影響を受けて受信状態が悪くなったり、映像・音声が乱れる場合があります。
- ・ 車内で本機の受信周波数帯域に妨害を与える電子機器や無線利用機器（パソコンや携帯電話など）を使用すると、映像にブロックノイズが出たり、音がとぎれたりして、正常に放送番組が受信できなくなることがあります。その場合はそれらの機器の使用を中止するか、本機から離してご使用ください。
- ・ 受信状態が不安定な場合、パワーウィンドウ、ワイパー、電動ミラー、エアコンなどの電装品を作動させると、映像にブロックノイズが出たり、音がとぎれたりして正常に放送番組が受信できなくなることがあります。

B-CAS カードについて

地上デジタル放送を視聴するには本機に付属の miniB-CAS（ビーキャス）カードが必要です。

miniB-CAS カードの取り扱いについて

- ・ カードの説明書の文面をよくお読みください。
- ・ カードを挿入しないと有料放送や著作権保護された放送は映りません。
- ・ カードは常時挿入しておいてください。
- ・ ダッシュボードの上など、高温になるところにカードを放置しないでください。カードの曲がり等により使用できなくなるおそれがあります。
- ・ カードを乳幼児の手の届くところに置かないでください。誤って飲み込むおそれがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。
- ・ カードを破損したり、紛失・盗難にあったときは、㈱ピーエス・コンディショナルアクセスシステムズカスタマーセンターにご連絡ください（カード台紙に記載されています）。

はじめに

安全上のご注意

製品を正しく安全にご使用いただくために、ご使用前に必ず次の事項をお読みください。

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

火災、感電などにより死亡や大けがを負うおそれがある内容を示しています。



注意

けがをしたり周囲の物品に損害を与えるおそれのある内容を示しています。

絵表示の説明

注意をうながす記号



一般的注意

行為を禁止する記号



禁止



分解禁止

行為を指示する記号



一般的指示

警告

取り付けや配線は専門業者にご依頼ください



- 取り付けや配線は、専門技術と経験が必要です。お買い上げの販売店にご相談ください。

DC12V マイナスアース車以外に使用しないでください



- 本機は DC12V マイナスアース車専用です。それ以外の車両で使用すると、火災や故障の原因となります。

取り付けや配線作業の際は、必ずバッテリーのマイナス端子をはずしてください



- マイナス端子をはずさないで配線・取付作業をすると、ショート事故による感電や火災などの原因となります。

水のかかるところや、ほこりの多い所に取り付けしないでください



- 火災や感電・故障の原因となります。

運転に支障をきたす場所や、視界の妨げとなる場所には取り付けしないでください



- 運転操作の妨げとなる場所（シフトレバー、ブレーキペダル付近など）や、前方・後方の視界を妨げる場所への取り付けは、交通事故やけがの原因となります。

エアバッグシステムの動作を妨げたり、同乗者に危険を及ぼす場所には取り付けしないでください



- エアバッグシステムの機能に支障をきたす場所や、同乗者に危険を及ぼす場所への取り付けは交通事故やけがの原因となります。

車のパイプ類・タンク・電気配線などを傷つけないように取り付けてください



- 取り付けのため車体に穴を開ける場合は、パイプ類・タンク・電気配線の位置をよく確認してください。火災や感電、事故の原因となります。

安全上のご注意(つづき)



警告

アンテナは貼り付け基準範囲内に取り付けてください



- ・国土交通省の定める保安基準に適合する位置(貼り付け基準範囲内)に貼り付けないと、道路交通法違反となります。貼り付け基準範囲については、本書の「貼り付ける位置について」をご覧ください。

取り付けの際は、車両の保安部品を固定しているボルトやナットは絶対に使用しないでください



- ・ステアリングやブレーキなどの保安部品のボルトやナットを使用して取り付けたら、重大な事故の原因となります。

落下したりはずれたりしないよう、確実に取り付けてください



- ・取り付けや接着が弱いと、走行中にはずれる、落下するなど事故やけがの原因となることがあります。

コード類は運転や乗り降りの妨げにならないよう処理してください



- ・ステアリング・ブレーキペダルなどの運転操作に支障がないよう配線し、固定するなどの処理をしてください。事故やけがの原因になります。

説明書にしたがって正しく配線を行ってください



- ・誤った配線をするとうつ火や事故の原因となります。特にリード線はねじや可動部分に挟み込まれないよう整形し、固定してください。

必ず規定のヒューズをご使用ください



- ・規定以外のヒューズを使用すると、火災や故障の原因になることがあります。

取り付け・配線後は、車の電装品が正しく動作することを確認してください



- ・車の電装品(ブレーキ、ライト、ホーン、ウィンカーなど)が正常に動作しない状態で使用すると、交通事故の原因となります。

運転中に本機を操作したり、画面を見たりしないでください



- ・運転中に操作をしたり、画面を見たりすると、運転不注意となり交通事故の原因となります。操作や画面を見る場合は安全な場所に停車してください。

異物を入れないでください



- ・本機の内部に金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、入れたりしないでください。火災や感電・故障の原因となります。

雷が鳴り出したら、本機やアンテナ線には触れないでください



- ・感電の原因となります。

メモリーカードやねじ、電池などの小物類は、乳幼児の手の届くところに置かないでください



- ・誤って飲み込むおそれがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

リモコンを無造作に放置しないでください



- ・運転中に足もとに転がってブレーキペダルなどの下へ入り込むと、思わぬ事故の原因となります。

故障したり異常のある場合は使用しないでください



- ・煙が出る、変なにおいがする等の異常がある場合は、直ちに使用を中止し、お買い上げの販売店にご相談ください。発火・火災などの原因となります。

安全上のご注意(つづき)



注意

**振動の多いところや不安定な場所に取り付け
ないでください**



- ・ 傾斜のある部分や、振動の多い場所に取り付けると、走行中にはずれる、落下するなど、事故やけがの原因になることがあります。

高温になる所には取り付けないでください



- ・ 直射日光やヒーターの熱風などが直接あたると内部温度が上昇し、火災や故障の原因になることがあります。

**必ず本機に付属されている部品、または指定
の部品を使用してください**



- ・ 指定以外の部品を使用すると、機器の損傷や、取り付けの不具合などによる落下事故・故障などの原因になることがあります。

**ケーブルをはさみ込んだり、傷つけないで
ください**



- ・ ショート事故や断線により、発火や故障の原因となることがあります。

**ケーブル類は運転や乗り降りの妨げにならない
よう処理してください**



- ・ ステアリング・ブレーキペダルなどの運転操作に支障がないよう配線し、固定するなどの処理をしてください。事故やけがの原因になります。

走行中は適正な音量で使用してください



- ・ 車外や周囲の音が聞こえない音量での運転は、交通事故の原因になることがあります。

車載用以外には使用しないでください



- ・ 車載用以外(例えばレジャーボートやアウトドアなど)で使用すると、故障の原因になる場合があります。

■ リモコンの取り扱いについて

**リモコンを直射日光の当たる場所や、高温に
なる場所に放置しないでください**



- ・ ケースの変形、内部電池の破裂、液もれの原因になることがあります。

**指定以外の電池を使ったり、新しい電池と古い
電池を混ぜて使わないでください**



- ・ 破裂したり、液が漏れたりして、けがややけどの原因となります。

電池の＋と－の向きを正しく入れてください



- ・ 破裂したり、液が漏れたりして、けがややけどの原因となります。

**電池の液が漏れた場合は素手で触らないで
ください**



- ・ 皮膚の炎症、失明やけがの原因となる場合があります。目に入った場合は流水で洗い、眼科医へご相談ください。

※使用済み電池の処分について

使用済みの電池は地域の規則に従って処分してください。

■ 使用上のお願い

守っていただきたいこと

国外では使用できません

- ・ 本製品は日本国内仕様です。外国では放送形式が異なりますので使用できません。

This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

エンジンを切った状態で長時間使用しないでください

- ・ エンジンを切った状態で長時間使用すると、バッテリーが消耗し、思わぬトラブルの原因となることがあります。

電磁波妨害に注意してください

- ・ 本機の近くで携帯電話などの電子機器を使うと、電磁波妨害などにより映像が乱れたり雑音が発生したりすることがあります。

お手入れのしかた

- ・ 汚れはネルなどの柔らかい布で軽く拭き取ってください。
- ・ 汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤にひたした布をよく絞って拭き取り、そのあと乾いた布で拭いてください。
- ・ 殺虫剤など、揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。跡がついたり、変色などの原因となります。

使用上のご注意

- ・ あなたがビデオデッキなどで録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用することはできません。
- ・ コピーガードがかかっている番組は録画機器を経由して視聴すると、映像が正常に表示されない場合があります。コピーガードがかかっている番組を視聴する場合は録画機器を経由せず、直接本機と映像機器を接続してください。
- ・ 本機の不具合により録画できなかった場合等の補償については一切応じられませんのであらかじめご了承ください。
- ・ 「お知らせ」などのデジタル放送に関する情報は、本機が記憶します。万一本機の不具合によって、これらの情報が消失した場合の復元は不可能です。その内容等の補償については応じられませんのであらかじめご了承ください。
- ・ B-CAS（ビーキャスト）カード（ICカード）は地上デジタル放送を視聴していただくための大切なカードです。B-CASカードを挿入しないとデジタル放送番組を視聴できません。詳しくは23ページをご覧ください。
- ・ 説明書に記載されている注意事項を守らないことによって生じる不具合に対しては、責任を負いかねますのでご注意ください。

準備する

警告

取り付けや配線は専門業者にご依頼ください



- ・取り付けや配線は、専門技術と経験が必要です。お買い上げの販売店にご相談ください。

準備する

付属品

下記の付属品がすべて揃っているかご確認ください。

リモコン (1 個)



ボタン電池 (1 個)

※ あらかじめリモコンにセットされています。

両面テープ (3 枚)

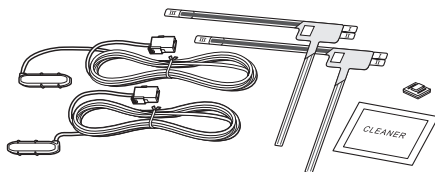


リモコン受光器固定用



本体固定用

フィルムアンテナ (2 枚組 2 式)



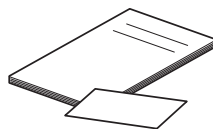
- ・アンテナエレメント A, B (各 2 枚)
- ・アンテナケーブル A, B (各 2 本)
- ・コードクランプ (各 6 個)
- ・クリーナー (各 1 袋)

miniB-CAS (ミニビーケース) カード (1 枚)



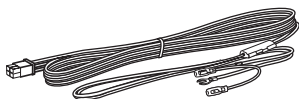
必ず本機付属のものをお使いください。

取扱説明書・保証書 (各 1 部)

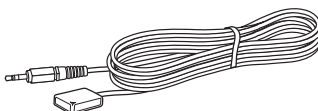


保証書は「お買い上げ日・販売店」などの記入をお確かめの上、大切に保管してください。

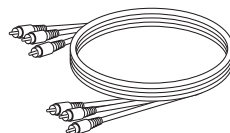
電源コード (1 本)



リモコン受光器 (1 個)



AV ケーブル (1 本)



※ この取扱説明書のイラスト・画面などは説明のため、実際のものとは異なる場合があります。

各部のなまえ (リモコン)

地デジ⇄ワンセグボタン

👉 38ページ

受信モード (自動、ワンセグ固定、12セグ固定) を切り換えます。

数字ボタン

👉 30ページ

チャンネル番号を入力するときに使います。

消音ボタン

👉 30ページ

一時的に音を消します。
もう一度押すと解除されます。

選局ボタン

👉 30ページ

登録されているチャンネル (1~20) を選択します。

番組表ボタン

👉 31ページ

番組表 (番組ガイド) を表示します。

選局リストボタン

👉 34ページ

受信できるチャンネルのリストを表示します。

音声切換ボタン

👉 36ページ

見ている番組が二ヶ国語放送や主/副音声放送の場合、ボタンを押すごとに音声モードが切り換わります。

決定ボタン

👉 25ページ

メニュー設定で選択した項目を確定するときに使います。

電源ボタン

👉 30ページ

本機の電源を入/切します。

ズームボタン

👉 37ページ

画面をズーム表示に切り換えます。

ホーム/ドライブボタン

👉 40ページ

選局チャンネルの設定を地域別に切り換えます。

スキャンボタン

👉 41ページ

受信チャンネルを選局ポジションへ自動設定します。

中継局サーチボタン

👉 39ページ

受信チャンネルの中継局または系列局をサーチします。

音量+ (プラス)、- (マイナス) ボタン

👉 30ページ

音量を調整します。

メニューボタン

👉 42ページ

メニュー設定画面を表示します。

画面表示ボタン

👉 35ページ

番組情報・チャンネル番号などを表示します。

カーソルボタン

👉 25ページ

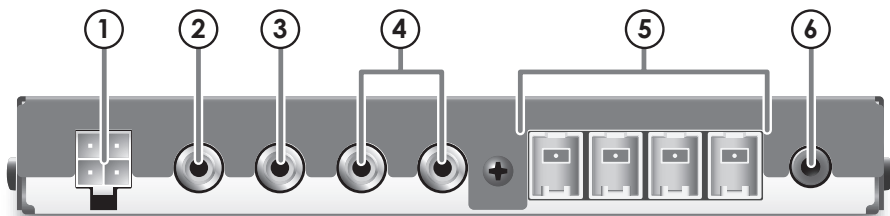
メニュー設定項目を選択するときに使います。



準備する

■各部のなまえ (本体 / リモコン受光器)

■本体 (正面)



① 電源端子

付属の電源コードを接続します。

② ビデオ出力2端子

テレビの映像入力端子に接続します。
(④音声出力端子も同時に接続してください)

③ ビデオ出力1端子

テレビの映像入力端子に接続します。
(④音声出力端子も同時に接続してください)

④ 音声出力 (左・右) 端子

テレビの音声入力端子に接続します。

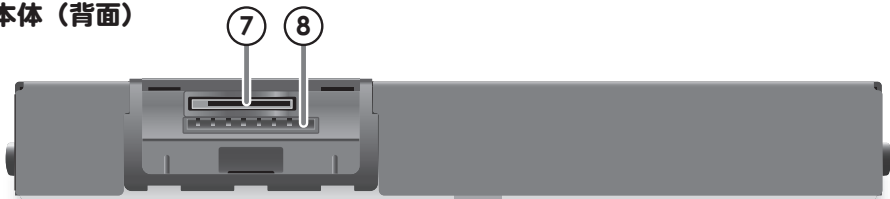
⑤ 地上デジタルアンテナ入力端子

地上デジタル放送対応アンテナを接続します。

⑥ リモコン接続端子

付属のリモコン受光器コードを接続します。

■本体 (背面)



⑦ miniB-CASカード挿入口

miniB-CASカード (付属) を挿入します。

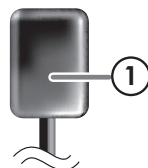
⑧ 保守用端子

本機ソフトウェアのバージョンアップに使用するためのものです。

■リモコン受信器

① リモコン信号受信部

リモコンの信号を受信します。

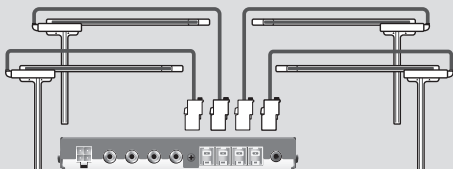


■ ご使用の前に

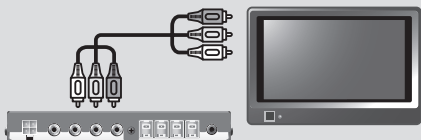
お買い上げ後初めてお使いになるときは本機の取付・接続例（14 ページ）を参照の上、次の手順で本機の準備をしてください。

準備する

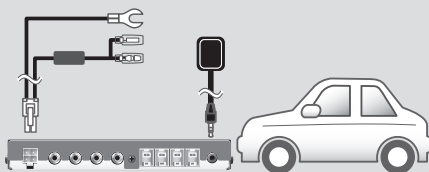
1 アンテナケーブルを接続します (☞ 15 ページ)



2 テレビを接続します (☞ 21 ページ)



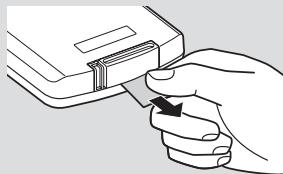
3 電源コードと受信器を 接続します (☞ 22 ページ)



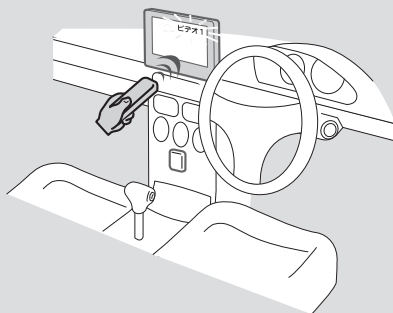
4 miniB-CAS (ミニビーカス) カードを挿入します (☞ 23 ページ)



5 リモコンの準備をします (☞ 24 ページ)



6 電源を入れ、テレビの入力を 切り換えます (☞ 25 ページ)



7 初期設定をします (☞ 26 ページ)

- ・接続したテレビの設定
- ・チャンネル設定

これで基本の接続と設定は完了です。

■ アンテナ使用上のお願い

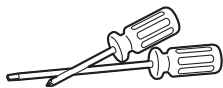
- このアンテナは、ユニデン車載用地上デジタルチューナー専用です。
- このアンテナはフロントやリアウィンドウへ貼り付けて使用します。それ以外の場所には、取り付けないでください。
- エアバッグをピラーに装着している車両には取り付けることができません。
- 熱線反射ガラスや電波不透過ガラスなど電波を通さないガラスを使用した車種、あるいはミラーフィルム、蒸着フィルムなどの電波不透過フィルムを施工したガラスの場合には、受信感度が極端に低下します。お車をお買い上げになった販売店に確認してください。
- 車種により、取り付けや配線のために車両の一部（ピラーカバー・ルーフライニングなど）を一時的に取りはずす場合があります。
- アンテナエレメントを折り曲げたり、キズを付けたりしないでください。断線などにより受信性能が悪化する場合があります。
- 次のような場合には、受信状態が悪くなったり、正常に映らないことがあります。
 - ・放送局から離れたところを走行している場合
 - ・トンネル内や鉄橋を走行している場合
 - ・地下や高架下等を走行または停車している場合
 - ・送電線の下や近くを走行している場合
 - ・上空を飛行機が通過したり、近くを電車が通過している場合
 - ・ビルとビルの間を走行または停車している場合
 - ・ラジオ放送、アマチュア無線局の送信アンテナの近くを走行している場合
 - ・自動車、バイク、高圧線、ネオンサイン等の近くを走行している場合
 - ・車両の電動機器^(※)動作中には、受信状態が悪化したり、ノイズが発生することがあります。
※ 電動ドアミラー、パワーウィンドウ、エアコン、電動カーテン、電動サンルーフ、ドライブレコーダー、レーダー探知機など
- お手入れについて
 - ・アンテナが汚れた場合は、柔らかい布で軽く拭き取ってください。汚れのひどいときは、水に薄めた中性洗剤に浸した布をよく絞って拭き取り、乾いた布でからぶきしてください。
アルコール、シンナー、ベンジンなどはご使用にならないでください。
 - ・お車の清掃の際にウィンドウガラスをふくなどするときは、アンテナ取付部を強くこすらないでください。

■ アンテナ取付上のご注意

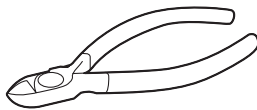
- 取付作業の際は、ショート事故防止のために車の電源を OFF にした状態で、バッテリーのマイナス端子をはずしてください。取り付け、配線作業がすべて終わったあと、取りはずした車両の部品を元通りに取り付け、最後にバッテリーのマイナス端子を元通りにつないでください。
- 必ずフロントまたはリアウィンドウの指定の位置・寸法内に正しく貼り付けてください（☞ 15 ページ「貼り付ける位置について」参照）。
- アンテナを貼り付ける前に必ずコードおよびアンテナを仮止めし、コードの引き回しなどを十分に検討してから貼り付けてください。アンテナを貼り直したりすると粘着力が弱くなるため、十分な取付強度が得られません。
- ウィンドウ内側の汚れ（ごみ、ほこり、油など）や、水分などをクリーナーできれいにふき取り、ガラス面が乾いてから貼り付けてください。
- 気温が低いときはガラス面が結露したり、貼り付かなくなります。車内ヒーターで暖めるなどしてから貼り付けてください。
- アンテナエレメントやはくり紙などをはがした面には手を触れないでください。手の汚れ、静電気などによる故障や接触不良の原因になります。

■ 使用工具類

取り付け、接続の際に必要な以下の工具類を適宜ご用意ください。



ドライバー



ニッパー



はさみ



プライヤー



柔らかい布



ビニールテープ



ガラスクリーナー

■ アンテナおよび本機の取り付けと接続

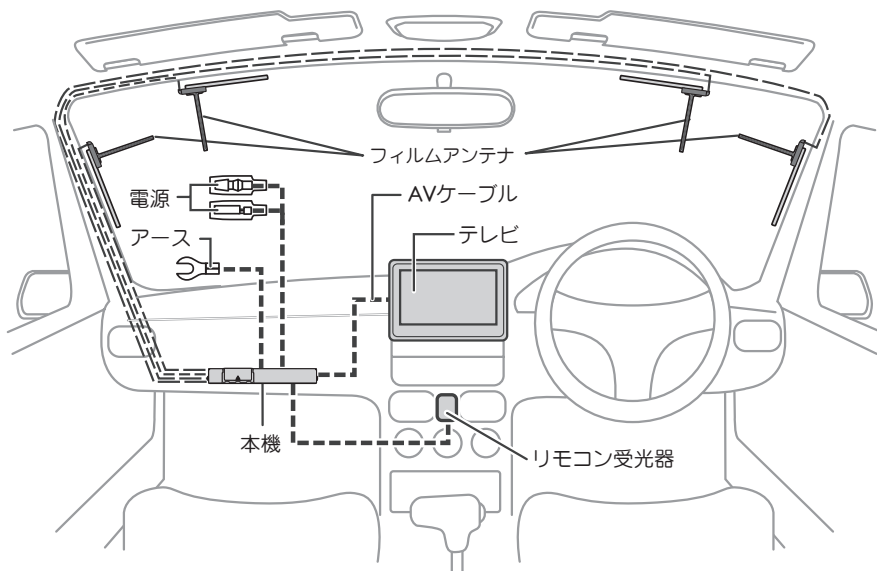
他の機器と接続する場合は接続する機器の取扱説明書もよくお読みになり、正しく接続・配線してください。

⚠ ご注意

- 以下のようなところには取り付けないでください。故障の原因になります。
 - ・ 水のかかるところ
 - ・ ほこりの多いところ
 - ・ 足で踏まれるところ
 - ・ 直射日光のあたる場所
 - ・ ヒーターのダクトや発熱する物の近く
 - ・ カーペットの下など熱のこもるところ

準備する

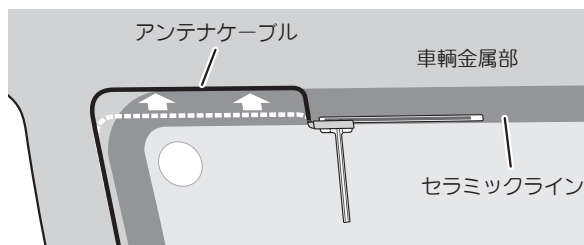
■ 取付概略図



ご参考

● アンテナケーブルの配線について

最良の受信感度を得るため、アンテナケーブル配線の際はアンテナケーブルが車体金属部（ボディ）により近接するようにしてください。



アンテナを取り付ける

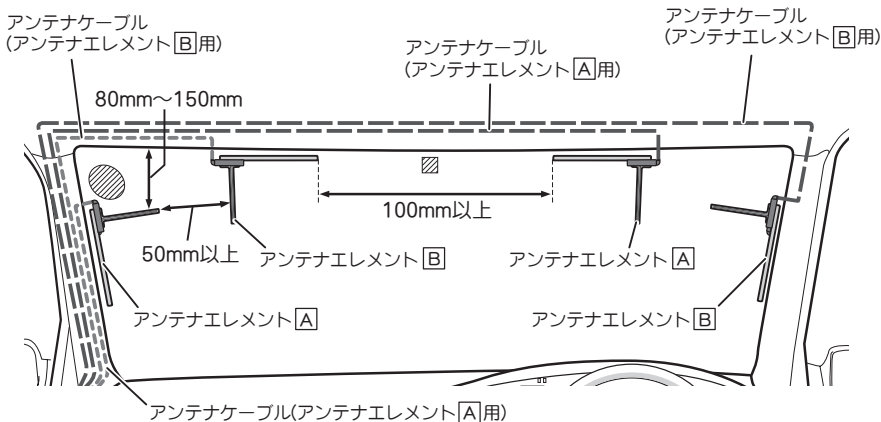
貼り付ける位置について

運転に安全な視野を確保し、受信性能を十分に発揮させるため、アンテナ部は必ず下図の貼り付け基準範囲内に貼り付けてください。

● ご注意

- 点検シールなどに重ねないでください。
本書の指示通りに作業をされない場合、保安基準適合品として認められないことがあります。必ず指示通りに取り付けてください。

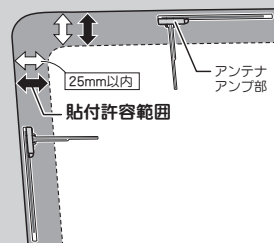
■ 貼り付け基準範囲（車内から見た配線例）



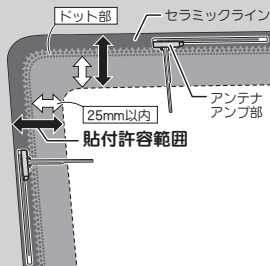
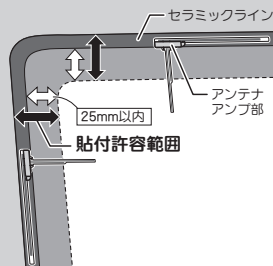
ご参考

- このフィルムアンテナはセラミックラインの上に貼り付けても問題ありません。
- 国土交通省の定める保安基準^(※)に適合させるため、アンテナアンプ部は下図の「貼付許容範囲」内になるよう貼り付けてください。
※ 道路運送車両の保安基準第 29 条（窓ガラス）、細目告示第 39 条および別添 37

■ セラミックラインなし



■ セラミックラインあり



上図のようにセラミックラインに「ドット部」がある場合は、ドット部の端をセラミックラインの端とみなします。

アンテナを取り付ける(つづき)

1 内装部品を取りはずします

必要に応じ、ピラーカバーやルーフライニングなどを取りはずしてください。

2 アンテナの貼り付け位置を確認します

前述の「貼り付け基準範囲」を参照の上、あらかじめアンテナを貼り付ける位置を確認しておいてください。

3 アンテナを取り付けるガラス面に付着している、油膜やホコリなどの汚れを拭き取ります

付属品のクリーナー等を使い、貼り付けるガラス面を拭いてください。

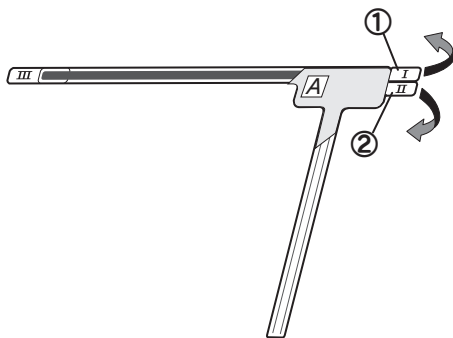
4 アンテナエレメントのセパレータをはがし、ガラス面に貼り付けます

※ アンテナエレメントにはA、Bの2種類があります。貼り付け基準範囲の配線例を参考に、貼り付ける向きや位置を間違えないよう十分確認してから作業を行ってください。

※ アンテナエレメントのセパレータには、取付作業順にⅠ、Ⅱと番号が表示されています。

※ アンテナエレメントの黒い面が粘着面（ガラスに貼り付ける面）です。

- 1) タブⅠをつまんでセパレータ（透明フィルム）をゆっくりとはがし、ウィンドウの貼り付け位置に貼り付けます。
- 2) タブⅡをつまんでセパレータ（透明フィルム）をゆっくりとはがしながら、はがれた部分をガラス面に貼り付けます。

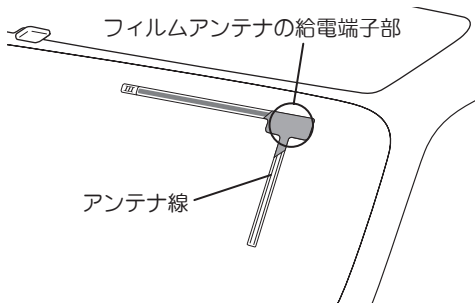


⚠️ 注意

- アンテナエレメントを折り曲げたり、キズを付けたりしないようご注意ください。
- アンテナエレメントやセパレータをはがした面には手を触れないでください。手の汚れ、静電気などによる故障や接触不良の原因になります。

5 アンテナエレメントをガラス面に密着させます

アンテナ線全体がガラス面に密着するよう、指で強く押し付けます。特に給電端子部には気泡が残らないよう、強めに押し付けてください。



アンテナを取り付ける (つづき)

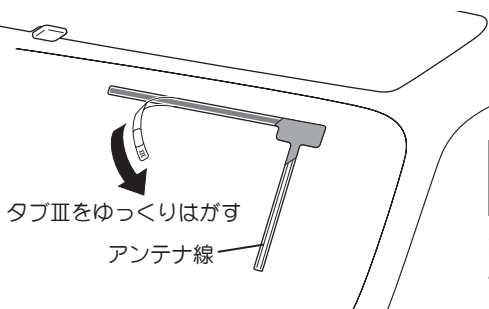
6 セパレータ (III) をはがします

- 1) タブⅢをつまんでセパレータ (透明フィルム) を少しずつゆっくりとはがします。



ご参考

- セパレータと一緒にアンテナ線がはがれてしまう場合はセパレータを一旦元に戻し、アンテナ線をガラス面に十分密着させてから再度はがしてみてください。



- 2) 柔らかい布などでアンテナ面を上から押さえつけ、アンテナ線をガラスに定着させます。

※ 給電端子部には直接手で触れないでください。皮脂などの汚れが付着すると錆などの原因となり、本来の性能が発揮できなくなるおそれがあります。

準備する

7 アンテナケーブルのアンブ部をアンテナエレメントに貼り付けます

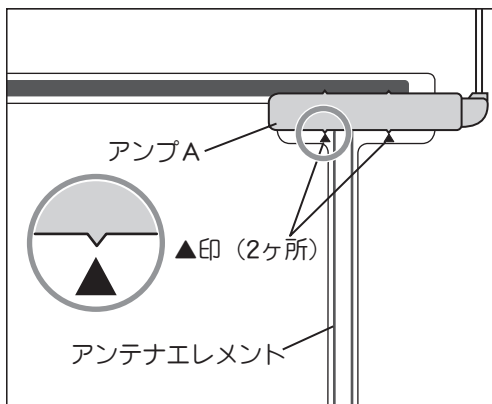
アンテナケーブルのアンブ部には A、B の 2 種類があります。アンテナ A とアンブ A、アンテナ B とアンブ B とがそれぞれ組みになるようにしてください (貼り付け基準範囲の配線例を参照してください)。

※ 組み合わせを誤ると、受信感度が低下するおそれがあります。



- 1) アンブ裏面 (給電端子部) の保護シール (白色) をはがします。
- 2) アンブ部の突起がアンテナエレメントの▲印に合うようにして貼り付けます。

アンブ A + アンテナ A の場合の貼り付け例



アンテナを取り付ける(つづき)

8 アンテナケーブルを配線します

車輻金属部(ボディ)にアンテナケーブルがより近接するように配線すると、最良の受信感度が得られます(☞ 14 ページ「ご参考」参照)。
配線は付属品のコードクランパーや市販のテープ等でしっかりと固定してください。

⚠ ご注意

- アンテナケーブルは高温・高熱となる部分との接触を避けてください。
- アンテナケーブルは無理に引っ張ったり、折り曲げたりしないでください。

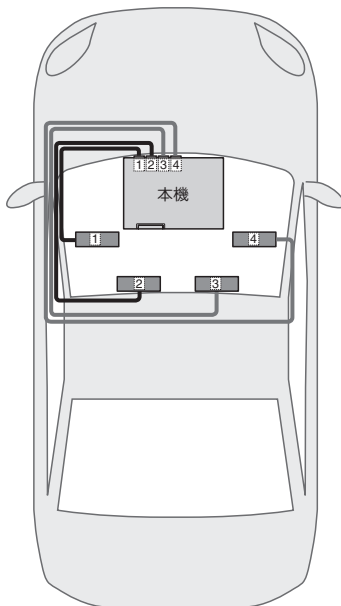
準備する

9 アンテナケーブルのコネクタを本機に接続します

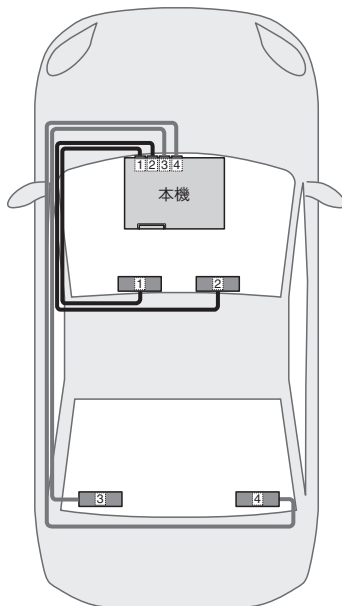
📎 ご参考

- 本機のアンテナ端子は4個ありますが、下記例のようにアンテナケーブル引き回し後のケーブル長さが近いものどうしが隣り合うように接続すると、最良の受信感度が得られます。

■ アンテナ入力端子の推奨接続例



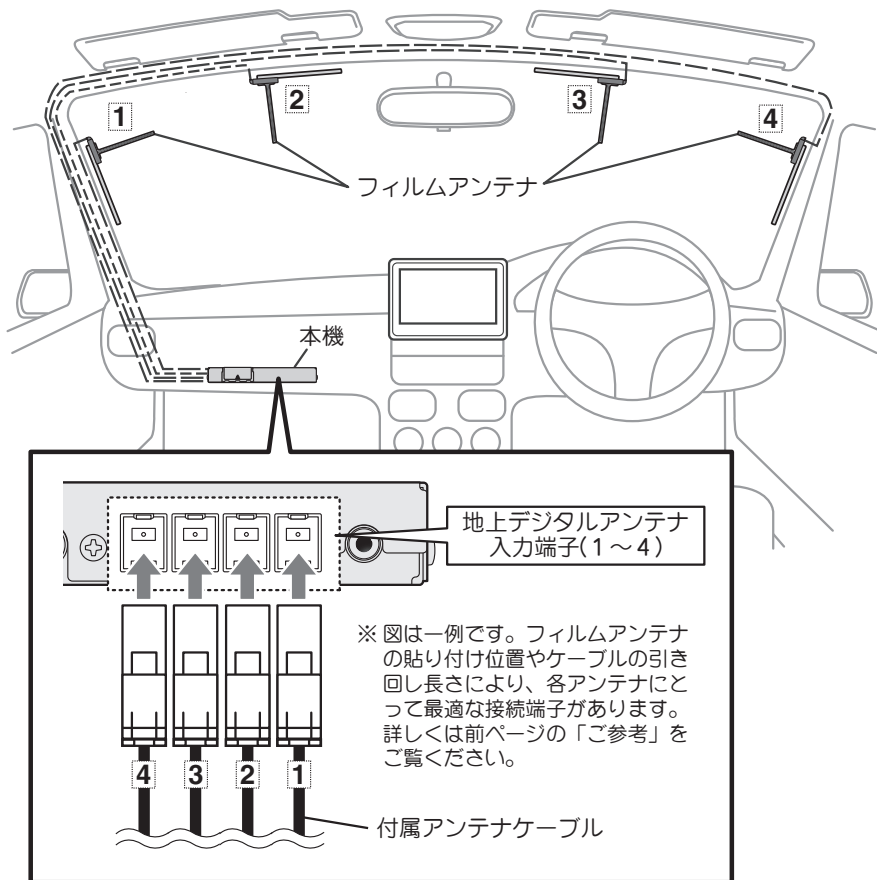
フロント×4
アンテナの場合



フロント×2, リア×2
アンテナの場合

■ アンテナを取り付ける (つづき)

- 1) アンテナケーブルのコネクタを、本機背面の地上デジタルアンテナ入力端子に接続します。
- ※ アンテナケーブルのコネクタは、カチッと音がするまでしっかり差し込んでください。
(抜き取る際には、コネクタのツメ部分を押しながら抜いてください。)



- 2) 接続後、アンテナが正常に電波を受信しているか、本機の電源を入れて映像を確認します。
- ※ 異常のある場合は取付手順に従って、再度確認してください。

アンテナを取り付ける(つづき)

10 ケーブル類を引き回し処理します

ケーブル類は運転の妨げにならないよう、助手席グローブボックス裏等で 20cm 程度の円を描くようにまるめ、引き回し処理してください。

⚠️ ご注意

- 引き回し処理後の余ったアンテナケーブルを他の機器の近くに置かないでください。受信感度が低下するおそれがあります。

準備する

11 内装部品を取り付けます

ピラーカバーなどの内装部品を取りはずした場合は、元通りに取り付けます。

⚠️ ご注意

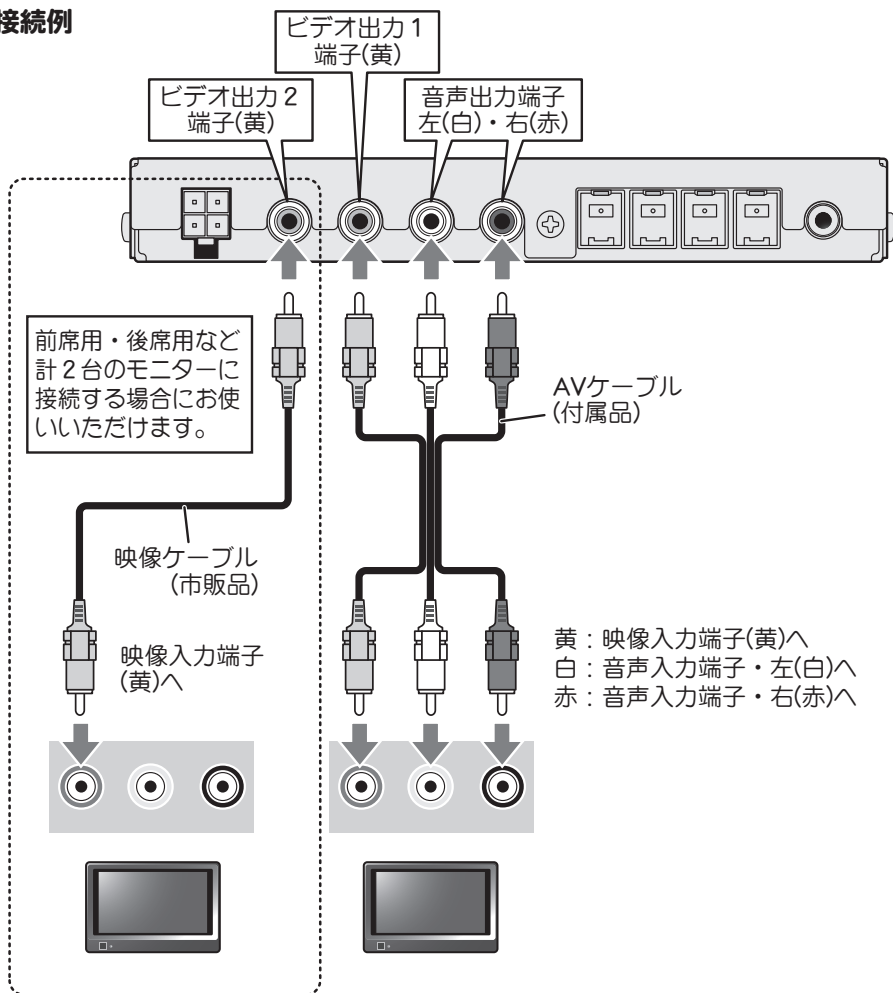
- 内装部品取り付けの際は、ケーブルのはさみ込みにご注意ください。ショート・性能劣化の原因となります。

テレビを接続する

本機の出力端子は映像出力2系統、音声出力1系統あります。

接続する機器の取扱説明書もよくお読みになり、正しく接続・配線してください。

■ 接続例



準備する

⚠ ご注意

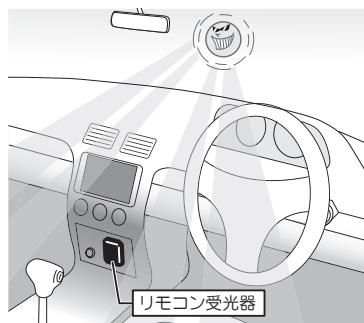
- テレビを接続するときは、必ず本機および接続するテレビの電源を「切」にしてください。
- 映像・音声接続用のプラグと端子は、色分けがしてあります。ケーブルと接続端子のそれぞれの色が合うように接続してください。
- 映像出力端子 / 音声出力端子には、映像 / 音声信号以外のものを接続しないでください。故障の原因となることがあります。
- 接続する機器の詳しい使用方法や接続については、それぞれの機器の取扱説明書をご覧ください。
- 接続時のご注意
 - ・プラグは奥まで完全に差し込んでください。不完全な接続は、ノイズの原因となります。
 - ・プラグを抜くときは、コードを引っ張らずにプラグを持って抜き取ってください。

リモコンコード・電源コードを接続する

1 リモコン受光器を接続します

付属リモコン受光器のプラグを本機背面のリモコン端子に接続します。

受光器は**できるだけ直射日光を避け**、リモコンからの赤外線を受けやすい位置に取り付けてください。

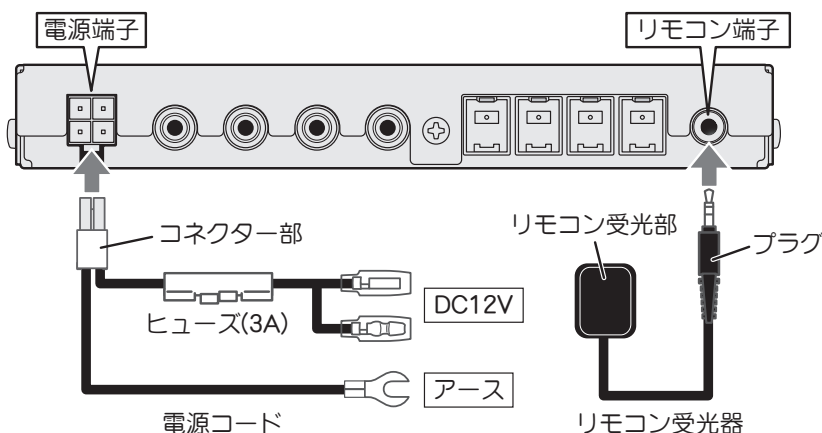


2 電源コードを接続します

付属電源コードのコネクターを本機背面の電源端子に接続します。

DC12V 端子は車両のアクセサリ電源（ACC 電源）に、アース端子は車体の金属部分に接続してください。

※ 電源端子から電源コードをはずす際は、コネクターのツメ部分を押しながら抜いてください。



⚠️ ご注意

- 電源コネクターは、全ての配線が完了したあと、再度接続を確認し、本体に確実に差し込んでください。
- 電源はアクセサリ電源（ACC 電源）から取ってください。バッテリー電源から取るとバッテリー上がりの原因となります。
 - ・ アクセサリ電源：エンジンキーを抜いたときに切れる。
 - ・ バッテリー電源（常時電源）：常に電源が入っている。

🔧 ご参考

- コード類は高温・高熱となる部分との接触を避け、市販のコードクランパーやテープ等でしっかりと固定してください。
- ヒューズ交換の際は 3A のヒューズと交換してください。

B-CAS カードを挿入する

地上デジタル放送を視聴するには、本機に付属の miniB-CAS（ミニビーキャス）カードが必要です。

注意

- 本機付属の miniB-CAS カード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因となります。
- 裏向きや逆方向から挿入しないでください。挿入方向を間違えると miniB-CAS カードは機能しません。
- miniB-CAS カードは奥まで（カチッとロックするまで）挿入してください。
- ご使用中は miniB-CAS カードを抜き差ししないでください。視聴できなくなる場合があります。

1 miniB-CAS カードを取り出します

付属の miniB-CAS カードを台紙から取り出します。

miniB-CAS カードのパッケージを開封すると、パッケージに添付されている契約約款に同意したものとみなされます。開封前に必ず契約約款をお読みください。

■ miniB-CAS カード取り扱い上の注意点

- 折り曲げたり、変形させない。
- 重いものを置いたり踏みつけたりしない。
- 水をかけたり、ぬれた手でさわらない。
- IC（集積回路）部には手をふれない。
- 分解加工は行わない。

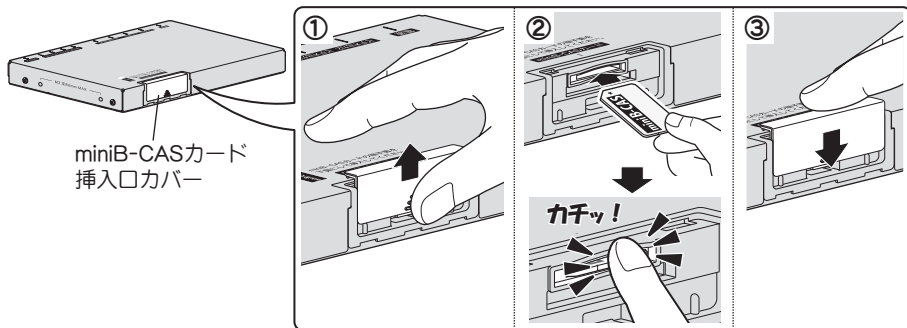
準備する

2 カバーを開けて miniB-CAS カードを挿入します

背面のカード挿入口カバーを矢印の方向に開け（①）、

付属の miniB-CAS カードをスロットに差し込み、カチッと音がするまで押し込みます（②）。

※ カードの挿入方向、および挿入するスロットを間違えないようご注意ください。



3 カード挿入口カバーを閉めます

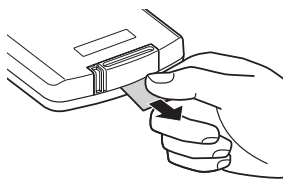
miniB-CAS カード挿入口カバーを、パチンと音がするまで閉めます（③）。

カードが抜け落ちたりして紛失することのないよう、カードがきちんと挿入されていること、カバーがしっかり閉まっていることを再度確認してください。

B-CAS カードについてのお問い合わせ（紛失など）
（株）ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ カスタマーセンター
TEL：0570-000-250

リモコンを準備する

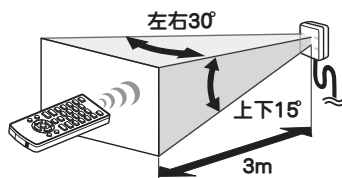
リモコンにはあらかじめ電池が入っています。
ご使用前に絶縁フィルムを引き抜いてください。



使いかた

- リモコンの先端部を、リモコン受光器に向けて操作してください。

リモコンの操作範囲はリモコン受光器よりおよそ3メートル以内で、リモコン受光器正面より左右30°以内、上下15°以内です。

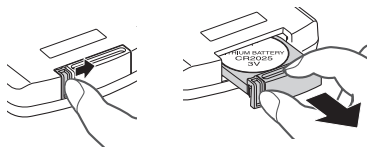


- リモコン操作で本機が動作しない場合は、リモコンの乾電池寿命が考えられます。新しい電池に交換してください。
- リモコンを直射日光の当たる場所に放置したり、取り付けしないでください。熱により変形したり、誤動作する場合があります。
- リモコン受光器に直射日光や強い照明が当たっているとリモコン操作がしにくくなります。照明またはリモコン受光器の向きを変えるか、リモコン受光器に近づけて操作してください。
- リモコンを落としたり、強い衝撃を与えないでください。また、水にぬらしたり温度の高いところに置かないでください。

電池の交換のしかた

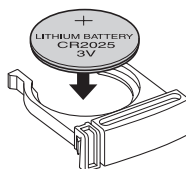
1 電池ホルダーを引き出します

ロック部を内側に押さえながらくぼみにツメを引っ掛けて引き抜きます。



2 電池を入れます

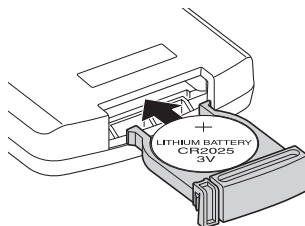
古い電池を取り出し、新しい電池を+（プラス）側を上にして電池ホルダーに入れます。



使用電池	リチウム電池 CR2025
------	---------------

3 電池ホルダーを差し込みます



右図の方向でリモコン本体に電池ホルダーを差し込みます。

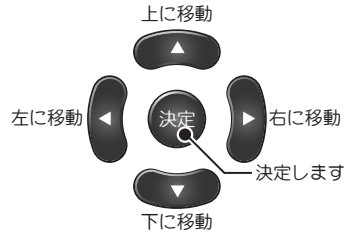


初期設定をする

ご購入後はじめて本機の電源を入れると、自動的に初期設定画面になり、デジタル放送受信に必要な設定を順に行うことができます。

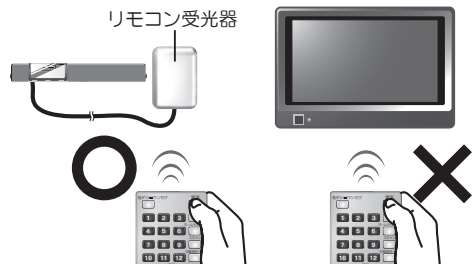
初期設定は付属のリモコンで設定します

初期設定は  ボタンで項目を選び、 ボタンを押して決定します。また、テレビ画面上には設定中に使用できるボタンがガイド表示されます。



リモコン操作時にご注意いただくこと

本機を操作するときは、リモコンを必ず本機のリモコン受光器に向けて操作してください。

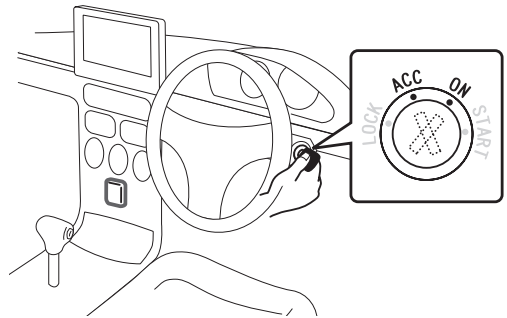


初期設定をする

1 エンジンキーを回し、ACC または ON にします

本機は初期設定（工場出荷時設定）ではエンジンキーのACC -ON に連動して自動で電源が入る設定になっています。

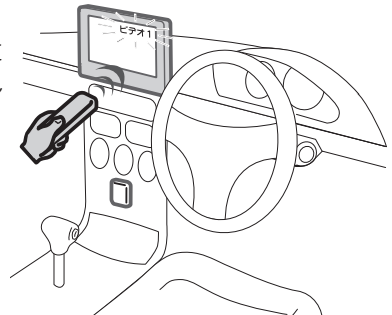
※ 設定を変えるには→「ACC-ON 設定」
(☞ 53 ページ)



2 テレビの電源を入れ、入力を切り換えます

例えば、テレビの「ビデオ 1」端子に本機を接続しているときは、テレビの画面に「ビデオ 1」と表示されるように、入力を切り換えてください。

※ 付属のリモコンではテレビの操作はできません。
詳しくはテレビの取扱説明書をご覧ください。

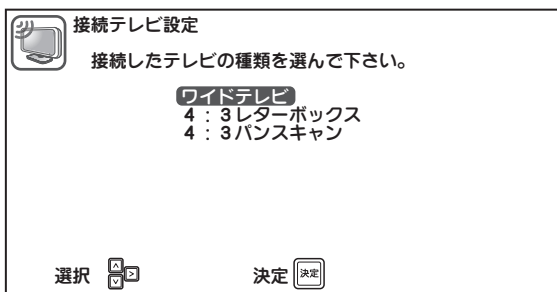


初期設定をする(つづき)

3 接続テレビ設定

「接続テレビ設定」画面が表示されます。

接続したテレビの縦横比に合わせて  /  ボタンで選択し、 ボタンを押します。



ワイドテレビ …ワイドテレビのとき

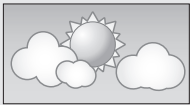

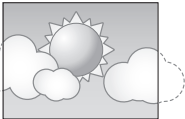


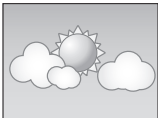


4:3 レターボックス
または
4:3 パンスキャン …普通のテレビのとき

各設定による画面表示の違いについては下の「ご参考」をご覧ください。

ご参考

- 「4:3 レターボックス」「4:3 パンスキャン」各設定による画面表示の例

元の映像	「4:3 レターボックス」	「4:3 パンスキャン」
 16:9 映像	 上下に帯が入って表示されます。	 縦いっぱいに表示されます。 (ただし左右の一部がカットされます)
 左右に帯が入った 16:9 映像	 上下左右に帯が入って表示されます。	 画面いっぱいに表示されます。

※元の映像が4:3映像の場合は、どちらの設定でも画面いっぱいに表示されます。

※ この設定はメニュー画面 (☰ 52 ページ) でも再設定できます。

※ この画面が表示されない場合は、57 ページをご覧ください。

初期設定をする(つづき)

4 自動チャンネル設定(ホーム初期スキャン)

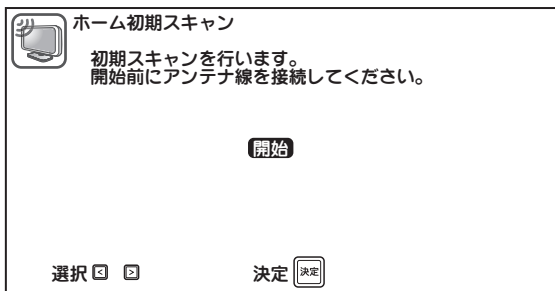
本機では受信チャンネル設定を「ホームモード」(ご自宅周辺)／「ドライブモード」(旅行先など)の2つに設定でき、切り替えてお使いいただくことができます。

ここでは「ホームモード」の受信設定を行います。

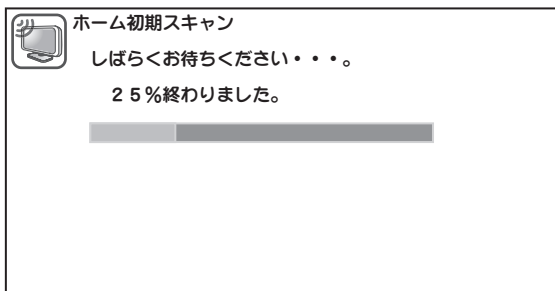
※「ドライブモード」の受信チャンネル設定(ドライブ初期スキャン)は別途行います。

詳しくは「ホーム/ドライブ初期スキャン」(☞ 45 ページ)をご覧ください。

「開始」がハイライトされたホーム初期スキャン画面で **決定** ボタンを押します。



受信チャンネルの自動設定プログラムがスタートし、画面には現在処理中の状態がグラフ表示されます。



自動チャンネル設定が終了すると、自動的にデジタル放送受信状態になり、画面には受信した一番若い番号のチャンネルが表示されます。

注意

- 受信状態が悪くと、本来受信できる放送局も受信できない場合があります。
- 画面が表示されない場合は、57 ページをご覧ください。

初期設定をする(つづき)

自動チャンネル割り当てについて

初期設定終了後、本機の選局ポジション(1~20)には、地上デジタル放送受信結果が設定されます。設定される内容は、お住まいの地域に対応した放送局名となります。

例

北海道(札幌)

選局ポジション	放送局名
1	HBC札幌
2	NHKEテレ・札幌
3	NHK総合・札幌
4	放送なし(割り当てなし)
5	STV札幌
6	HTB札幌
7	TVH札幌
8	UHB札幌

東京

選局ポジション	放送局名
1	NHK総合・東京
2	NHKEテレ・東京
3	放送なし(割り当てなし)
4	日本テレビ
5	テレビ朝日
6	TBS
7	テレビ東京
8	フジテレビジョン
9	TOKYO MX
10	放送なし(割り当てなし)
11	放送なし(割り当てなし)
12	放送大学

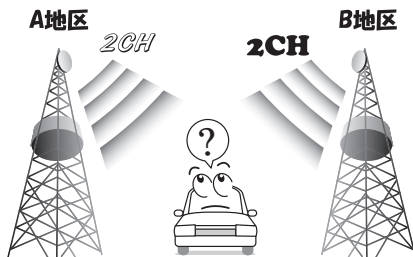
※ 上記は受信状態の一例です(2013年3月現在)。お住まいの地域や設定時の電波の強弱などの諸条件によって受信結果が異なる場合があります。

※ 受信チャンネルの自動設定プログラムは、初期設定で設定するほか、チャンネル設定メニュー(☞ 45ページ)で自動または手動で設定することもできます。また、ボタン割り当て変更画面で現在どのように設定されているかも確認できます。

チャンネル自動設定完了前に本機の電源を「オフ」にした場合は、次回「オン」にしたとき、再度初期設定画面を表示します。

📎 参考

- お住まいの地域によっては他地域の地上デジタル放送局の電波が受信できる場合があります。割り当てる選局ボタンが同じ、複数の局を受信した場合、1局以外はボタン表示されません。「ホーム/ドライブボタン割り当て変更」(☞ 46ページ)でボタンの割り当てを行ってください。



地上デジタル放送を見る

警告

運転中に本機を操作しない



- ・ 運転中は操作をしたり、画面を見たりしないでください。交通事故やけがの原因になります。操作や画面を見る場合には、必ず安全な場所に停車してください。

運転中にテレビを見ない



- ・ 運転者がテレビを見るときは、必ず安全な場所に車を停車させてください。走行中にテレビを見ると前方不注意となり交通事故やけがの原因となります。

番組を見る

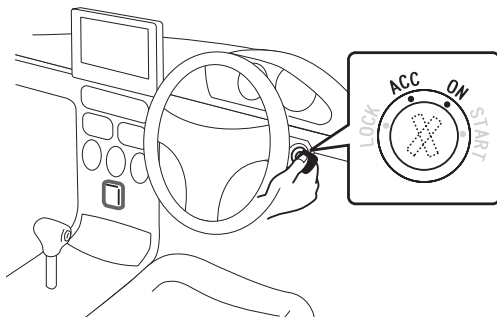
番組を見るための基本操作

1 エンジンキーを回し、ACC または ON にします

本機の電源オン/オフをエンジンキーの ACC-ON に連動する、またはしないように設定できます（「ACC-ON 動作設定」(☞ 53 ページ)）。

ACC-ON 動作設定によっては、
 電源 ボタンを押す必要があります。

※ 初期設定（工場出荷時設定）ではエンジンキーの ACC-ON に連動して自動で電源が入る設定になっています。



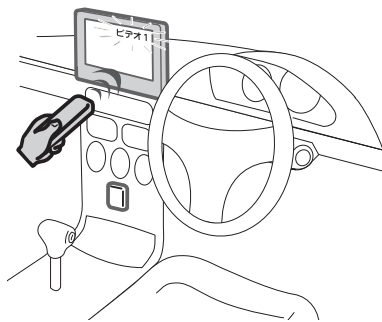
注意

- キー位置が ACC-ON のまま視聴を続けるとバッテリーあがりの原因となります。

2 テレビの電源を入れ、入力を切り換えます

例えば、テレビの「ビデオ 1」端子に接続しているときは、テレビの画面に「ビデオ 1」と表示されるように、入力を切り換えてください。

※ 付属のリモコンではテレビの操作はできません。
詳しくはテレビの取扱説明書をご覧ください。



番組を見る(つづき)

3 チャンネルを選びます

チャンネルの選びかたには次の3通りがあります。

●数字ボタン (1 ~ 12) で選ぶ

割り当てた放送局の番号を押します。

●選局 (/) ボタンで選ぶ

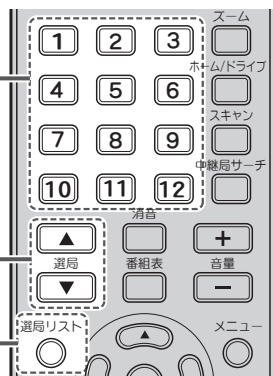
押すごとにチャンネルが変わります。

押し続けると順送りチャンネルを変えられます。



●選局リストボタンで選ぶ

受信できるチャンネルのリストを表示

させて選局できます ( 34 ページ)。

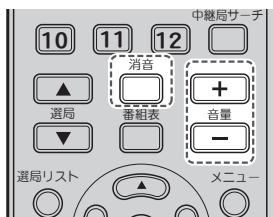


4 音量を調節します

音量 ( / ) ボタンで音量を調節します。

本機の音量を最大、または最小にしても、さらに音量を調整したいときは、テレビ側で音量を調整してください。

※ 番組内容や接続するテレビによっては音量を上げると音がひずむ場合があります。その場合はテレビ側で音量を調整してください。




音を一時的に消すには

 ボタンを押します。もう一度  ボタンを押すと、元の音量に戻ります。

5 電源を切ります

 ボタンを押すと本機の電源がオフになります。

※ もう一度、 ボタンを押すと電源をオンにすることができます。



ご参考

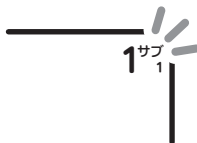
- 地上デジタル放送ではサブチャンネルでの放送が行われていることがあります (右図参照)。数字ボタンを繰り返し押すと、サブチャンネルを選択できます (サブチャンネルでの放送がある場合のみ)。

例：1チャンネルでサブ放送が行われている場合

 を1回押す ⇒ 1₁ (サブチャンネル1) が選択されます

 を2回押す ⇒ 1₂ (サブチャンネル2) が選択されます

 を3回押す ⇒ 1₃ (サブチャンネル3) が選択されます



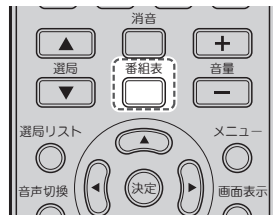
電子番組表を見る(番組表)

放送局から送られてくる番組情報をもとに、新聞や雑誌などのテレビ番組欄のような放送局別の番組一覧や、個々の番組内容などを見ることができます。番組表は現在から7日先まで表示されます。(ワンセグ放送の場合は最大10番組までの表示となります。)

■ 番組表を表示する

番組表 ボタンを押します

押すたびに番組表の表示 / 非表示が切り換わります。
現在見ている番組がハイライト(緑色)されます。



お知らせ

- 電源オン後は番組表を表示するまでに約1分程度かかる場合があります。

番組表のみかた

表示している番組表が
いつのものかを表します

現在選択している番組は緑色で表示されます

地上デジタル番組表		8/14(火)17:00
日本テレビ	チャンネル [4]	サブ1
今日	17:00 - 19:00	NNM News プライムタイム
	19:00 - 20:00	未知の日本を掘りたい 驚き映像
	20:00 - 20:54	くるくるセブンティセブン
	20:54 - 21:00	NNMニューススポット・天気
	21:00 - 22:00	日本一楽しい授業
	22:00 - 23:00	幸福の食卓
	23:00 - 23:30	アップタウンEX
	23:30 - 0:30	NEWS ZONE
明日	0:30 - 0:55	Music Trend

現在の日付・時刻

操作に使用するボタン

■ 番組表から番組を選ぶ

同一時間帯の他局の番組を選ぶ(①)には

同一放送局の他の時間帯の番組を選ぶ(②)には

◀ / ▶ ボタンを押します

▲ / ▼ ボタンを押します

①

NHK教育	NHK総合	日本テレビ	チャンネル [4]	サブ1
今日	今日	今日	17:00 - 19:00	NNM News プライムタイム
			19:00 - 20:00	未知の日本を掘りたい 驚き映像
			20:00 - 20:54	くるくるセブンティセブン
			20:54 - 21:00	NNMニューススポット・天気
			21:00 - 22:00	日本一楽しい授業
			22:00 - 23:00	幸福の食卓
			23:00 - 23:30	アップタウンEX
			23:30 - 0:30	NEWS ZONE
明日	明日	明日	0:30 - 0:55	Music Trend

②

電子番組表を見る(番組表)(つづき)

■ 番組の詳しい情報を見る(番組詳細)

番組をハイライト(緑色)した状態で **決定** ボタンを押すと、ポップアップメニューが表示されます。

▲ / **▼** ボタンで「番組詳細」を選択し、**決定** ボタンを押すと、選んだ番組の詳細な番組情報が表示されます。



「番組詳細」画面のみかた

番組詳細には、番組の内容や映像・音声情報など、選んだ番組に関するさまざまな情報が表示されます。

▲ / **▼** ボタンを押すと番組詳細の内容をスクロールできます。

- ポップアップメニューへ戻るには

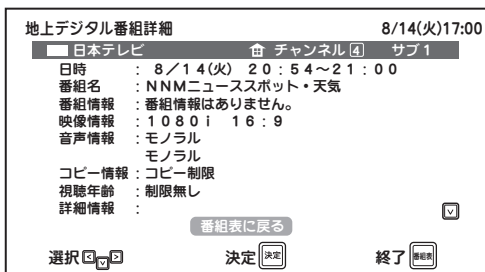
◀ ボタンを押す

- 番組表を見るには

決定 または **▶** ボタンを押す

- テレビ画面に戻るには

番組表 ボタンを押す



⚠ ご注意


- 番組情報が取得できていない場合は、番組詳細は表示されません。


電子番組表を見る(番組表)(つづき)




■ 指定した日時の番組表を見る(指定日時へジャンプ)

日時を指定して現在から7日先までの番組表を見ることができます。




ただし、ワンセグ設定では指定日時へのジャンプは出来ませんので12セグ受信に設定し、画面左上に「地上デジタル番組表」の表示があることを確認の上、以下の操作を行ってください。

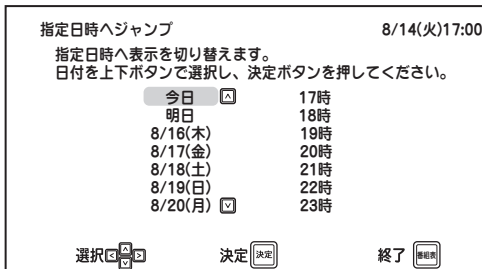
※ ワンセグ放送、12セグ放送の切り換えは、 ボタンで行います (38 ページ)。




番組をハイライト(緑色)した状態で  ボタンを押し、ポップアップメニューを表示させます。

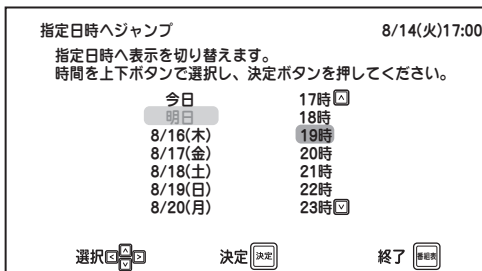
 /  ボタンで「指定日時へジャンプ」を選び、 ボタンを押すと、日時設定画面が表示されます。






 /  ボタンで日付を選択し、 ボタンを押します。



次に  /  ボタンで時間を選択し、 ボタンを押します。



 **ご参考**


-  ボタンを押す前に  ボタンを押すと日付設定に戻ることができます。

現在受信しているチャンネルの、指定した日時の番組表が表示されます。

 /  ボタンで他のチャンネルの番組表も見ることができます。

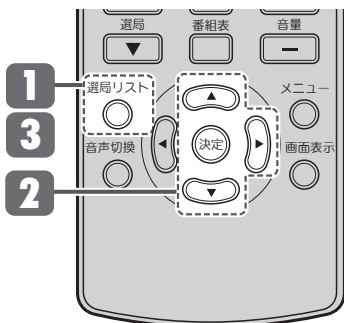
(受信しているチャンネルも切り換わります。)

■ 番組表を終了する

 ボタンを押します。

選局リストから番組を選ぶ(選局リスト)

チャンネルリストを表示させ、見たいチャンネルを選んで簡単に選局できます。



1 選局リスト ボタンを押します

現在受信できるチャンネルおよび番組名のリストが表示されます。

選局リスト			8/14(火)17:00
番	放送局	番組名	ボタン
	NHK総合・東京	第89回全国高校野球選手	[1]
	NHK教育・東京	からたであそぼうよ	[2]
	日本テレビ	NNM News リアル	[4]
	テレビ朝日	スーパーUチャンネル	[5]
	TBS	イブニング・ファイブ	[6]
	テレビ東京	深カレッジ×カレッジ	[7]
	フジテレビジョン	スーパーニュース	[8]
	TOKYO MX	5時に超夢中!	[9]
	放送大学	住まいの学問	[12]

選択 決定 終了

※ 画面に表示しきれない場合は▲▼が表示され、カーソルを移動させるとスクロールします。

2 ▲ / ▼ ボタンで選局します

※ 数字 ([1] ~ [12]) ボタンや選局 (選局) /) ボタンでも選局できます。

※ または ボタンを押すと、選んだ番組の詳細な情報を見ることができます。

3 選局リスト ボタンを押します

選局リスト画面を終了します。

お知らせ

- 表示される内容は放送局からの番組情報に依存します。

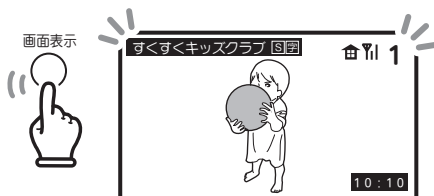
チャンネル番号などを表示する（画面表示）

画面表示ボタンを押すと、現在受信中の番組名やチャンネル番号、受信モード（ホーム/ドライブ）、現在時刻などが表示されます。



画面表示 ボタンを押します

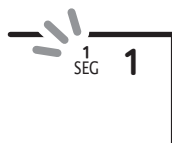
受信中のチャンネル番号や番組名などの情報が表示されます。



もう一度 **画面表示** ボタンを押すと画面左上の番組名表示が消え、さらにもう一度押すと画面右のチャンネル番号表示、時計表示が消えます。

ご参考

- 現在時刻を常に画面上に表示させておくこともできます（☞「時計表示設定」52 ページ）。
- サブチャンネル放送がある場合、代表チャンネル番号の横にサブチャンネル番号が表示されます。（サブチャンネルの選局のしかた…☞ 30 ページ）
- ワンセグ放送の場合は、チャンネル番号横に $\frac{1}{\text{SEG}}$ と表示されます。



画面表示のみかた

画面上に表示される情報として、次のものが表示されることがあります。



信号強度表示



ステレオ放送番組



二ヶ国語放送番組



ドライブモード表示



サラウンド放送番組



解説音声付番組



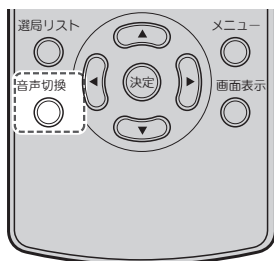
ホームモード表示



字幕放送番組

二ヶ国語音声を選ぶ（音声切換）

日本語と英語など二ヶ国語放送の場合、音声（主・副）を切り換えることができます。



音声切換 ボタンを押します

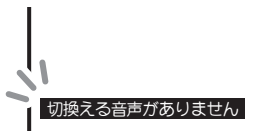
チャンネル番号、音声（主音声・副音声・主+副）が画面右上に表示されます。

ボタンを押すたびに「主音声」「副音声」「主+副」の順に切り換わります。



ご参考

- 切り換える音声がない場合は、画面左下に



と表示されます。

お知らせ

- 主+副にすると、左スピーカーから主音声、右スピーカーからは副音声が出力されます。
- 「主音声」「副音声」「主+副」の表示は放送局側からの番組情報に依存します。
- メニュー画面で初期設定値を変更することができます（☞「二ヶ国語放送設定」50ページ）。

ズーム画面表示にする（ズーム）

表示画面をズーム（拡大）表示することができます。



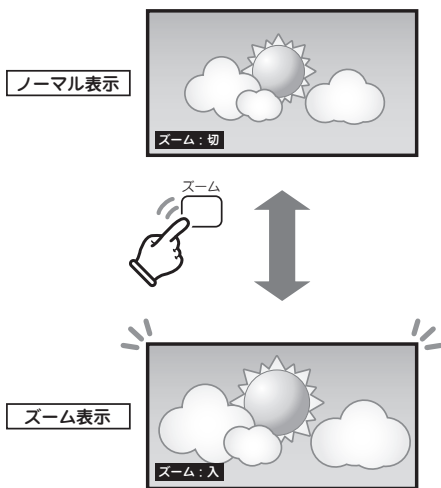
ズーム ボタンを押します

ご参考

- ズーム表示はチャンネルを変えたり、電源を切るとノーマル表示に戻ります。

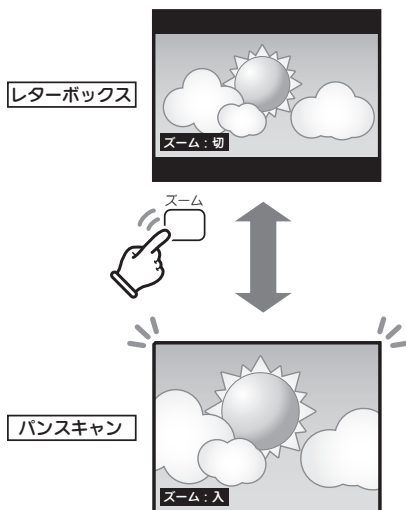
接続テレビ設定が 「ワイドテレビ」 設定の場合

ボタンを押すたびに、画面がノーマル表示、ズーム表示に切り換わります。



接続テレビ設定が 「4：3 レターボックス」・ 「4：3 パンスキャン」設定の場合

ボタンを押すたびに、画面がレターボックス表示・パンスキャン表示に切り換わります。



※ 接続テレビ設定は「その他」メニュー（52 ページ）でも再設定できます。

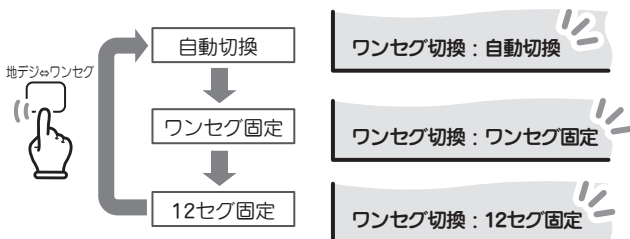
ワンセグ放送を見る(地デジ⇄ワンセグ)

地上デジタル放送サービスには、「12セグ放送」と「ワンセグ放送」があります(下記「お知らせ」参照)。ワンセグ放送は12セグ放送に比べると画質や音質は劣りますが、放送電波の到達距離は通常の放送よりも長く、送信局から離れた場所においても安定して受信できる可能性が高くなります。



地デジ⇄ワンセグ ボタンを押します

ボタンを押すたびに次のように切り換わります。
選択された設定が約5秒間画面左下に表示されます。



※ ワンセグ切換設定は「視聴設定」メニュー (49 ページ) でも設定できます。

ご参考

- 地上デジタル放送を受信できない場合は、画面左下に

電波が弱いため受信できません

と表示されます。

お知らせ

- 日本の地上デジタル放送は、約6MHzの帯域を13個のセグメントに分けて放送するしくみですが、そのうちの12セグメントを使って高画質・高音質の放送を行っています。ワンセグ放送は、残りの1セグメントを使って携帯電話や移動体端末向けに放送するサービスです。

ご注意

- 自動切換時には12セグ放送とワンセグ放送を受信状態によって切り換えますが、12セグ放送とワンセグ放送の切り換え時には一瞬映像と音声途切れします。
- ワンセグ放送を行っていない放送では ボタンを押すと、「ワンセグ放送がありません」と画面左下に表示され、ワンセグへの切換は行われません。

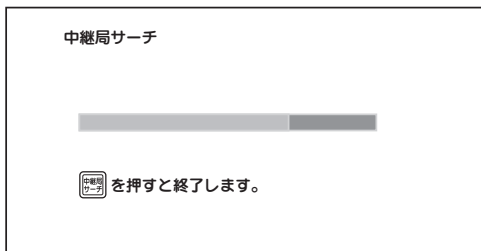
■ 中継局／系列局を変える(中継局サーチ)

受信中の放送局が複数のチャンネル(中継局)を使って放送している場合、または他地域で系列局が開局されている場合、受信状態の最適な放送局を探して受信することができます。

移動などにより、受信している番組が見つらなくなった(ブロックノイズや音が途切れる)ときなどにご使用ください。



中継局サーチ ボタンを押します



サーチ中は映像・音声は出力されません。

サーチは最大3分間行われます。

サーチ中に 中継局サーチ ボタンを押すと、サーチを中止します。

選局可能な放送局が見つかった場合は、その放送局を受信します。

※ この機能は「チャンネル設定」メニューの「自動中継局サーチ設定」(☞ 48 ページ)で、自動的にサーチする・しないを設定することができます。

お知らせ

- サーチ中は 電源 ボタンおよび 中継局サーチ ボタン以外は操作できません。
(電源ボタンを押した場合は本機の電源がオフになります。)
- 同じ系列局であっても、異なる番組を放送している場合があります。

チャンネルの設定を切り換える(ホーム/ドライブ)

ホームモード/ドライブモードを切り換えます(受信エリア切り換え)。

本機では受信チャンネル設定を「ホームモード」(ご自宅周辺) / 「ドライブモード」(旅行先など)の2つに設定することができます。例えば旅行先などからお戻りになられた際、ボタンひとつで通常お使いのチャンネル設定に戻すことができますので、再度ご自宅周辺でのチャンネル設定をやり直す必要がなく、より便利にお使いいただくことができます。

※「ホームモード」の受信チャンネル設定は初期設定(☞ 27 ページ)において完了していますが、メニュー画面で再設定することもできます(「ホーム/ドライブ初期スキャン」☞ 45 ページ)。

!! ご注意

- 「ドライブモード」をお使いいただくには、旅行先などの受信エリアにおいて、あらかじめ受信チャンネルを設定する必要があります(☞ 45 ページ)。



ホーム/ドライブ



ボタンを押します

ボタンを押すたびにホームモード、ドライブモードが交互に切り換わります。

番組表や画面右上のチャンネル表示部に現在のモードがアイコンで表示されます。



または



ホームモード

ドライブモード

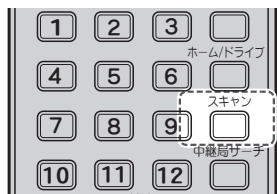
地上デジタル番組表		8/14(火)17:00		チャンネル [4]		サブ1	
日本テレビ							
明日	19:00 - 21:54	スポーツLIVE! 〜プロ野球中継					
	21:54 - 22:00	NNMニューススポット・天気					
	22:00 - 23:00	アップトゥエイト					

番組表画面

番組視聴中画面
(画面表示: オン)

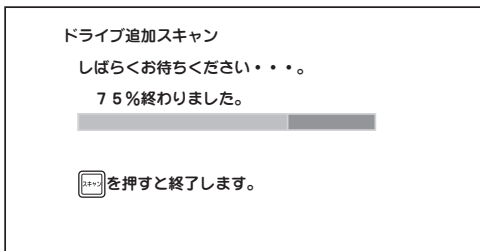
ドライブモードのチャンネル設定をする(スキャン)

他県など、異なる放送地域へ移動した際に、リモコンボタンのひと押しでドライブモードのチャンネルスキャンを行うことができます。



スキャン ボタンを押します

スキャンが行われ、チャンネルが設定されます。
スキャン中は映像・音声は出力されません。



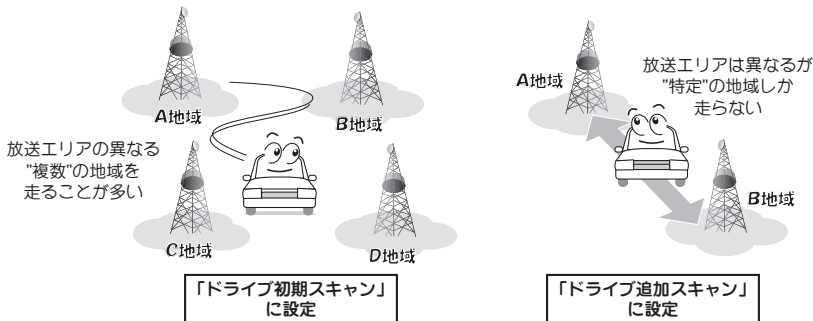
スキャン中に **スキャン ボタン**を押すと、スキャンを中止します。

お知らせ

- スキャン中は **電源 ボタン**および **スキャン ボタン**以外は操作できません。
(電源ボタンを押した場合は本機の電源がオフになります。)
- 割り当てる選局ボタンが同じ局を受信した場合はボタンに割り当てられません。
- 視聴する際には、選局リストから番組を選ぶ (☞ 34 ページ) か、ボタン割り当て変更 (☞ 46 ページ) でボタンの割り当てを行ってください。




ご参考

- **スキャン ボタン**を押した際に「ドライブ追加スキャン」をするよう、設定を変更することができます。
(「スキャンボタン設定」☞ 48 ページ)
- 本機に登録できる選局ポジション(受信チャンネル数)は20チャンネルまでです。
登録チャンネル数がすでに20チャンネルある状態でドライブ追加スキャンを行っても、新たに受信したチャンネルを登録することができません。
異なる複数の放送地域へ移動される場合は「ドライブ初期スキャン」、特定の放送地域へ移動される場合は「ドライブ追加スキャン」というように使い道に合わせて設定するのが便利です。



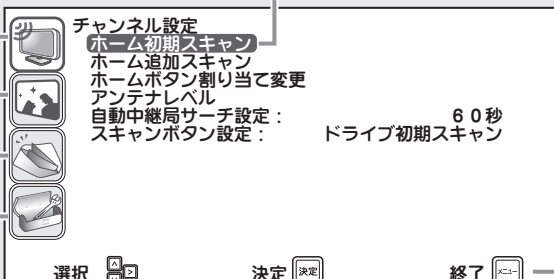
各種設定のしかた

■ 各種設定のしかた（メニュー）

-  ボタンを押すとメニュー画面が表示されます。再度押すと元の画面に戻ります。
- 項目設定後、初期（工場出荷時）状態に戻したいときは、設定初期化を行ってください（ 53 ページ）。
- 何もしない状態が約 60 秒間続くと画面表示は消えます。 ボタンを押すと再度表示されます。

メニュー画面のしかた

現在選択されている項目はハイライト（緑色）で表示されます。






「チャンネル設定」メニュー

「視聴設定」メニュー


「お知らせ」メニュー

「その他」メニュー

チャンネル設定
ホーム初期スキャン
ホーム追加スキャン
ホームボタン割り当て変更
アンテナレベル
自動中継局サーチ設定： 60秒
スキャンボタン設定： ドライブ初期スキャン

選択  決定  終了 

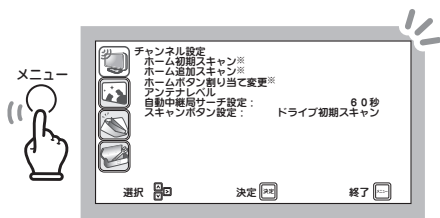
設定に使用する操作ボタンが表示されます。

※画面は受信チャンネル設定（40ページ）が「ホーム」モードの場合です。

各種設定のしかた(メニュー)(つづき)

メニュー操作・設定のしかた

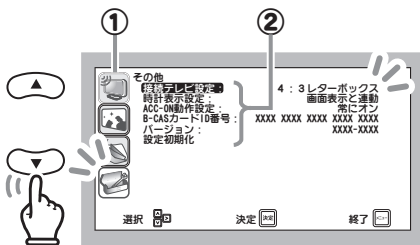
- 1** **メニュー** ボタンを押し、メニューを表示させます。



- 2** **▲** / **▼** ボタンを押し、設定したいアイコン(第1階層のメニュー(①))を選択します。

選択されている項目はアイコンの枠が緑色になります。

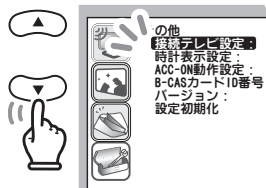
選択中は右の枠内にそのメニューで設定できる第2階層のサブメニュー(②)が表示されます。



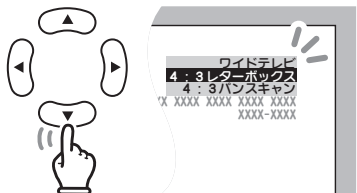
決定 ボタンを押すと第2階層のサブメニューへ移り、選択項目がハイライト(緑色)されます。

- 3** **▲** / **▼** ボタンで選択項目のハイライト(緑色)を動かし、第2階層のサブメニューを選択します。

決定 ボタンを押すと第3階層のサブメニューへ移り、選択項目がハイライト(緑色)されます。



- 4** **◀** / **▶** (または **▲** / **▼**) ボタンで第3階層の設定値を変更します。



- 5** **決定** ボタンを押し、設定を完了させます。

各設定項目は次頁のメニュー一覧表をご覧ください。各設定項目はすべて同様の方法で設定が行えます。



各種設定のしかた

メニュー一覧表

第1階層 (メニュー)

第2階層 (サブメニュー)

第3階層

チャンネル設定 (45ページ)



●チャンネル設定メニュー

ホーム/ドライブ初期スキャン※

「はい」「いいえ」

ホーム/ドライブ追加スキャン※

「はい」「いいえ」

ホーム/ドライブボタン割り当て変更※

チャンネル設定リスト

アンテナレベル

受信電波のレベル表示

自動中継局サーチ設定

「切」「15秒」「30秒」「60秒」「90秒」「120秒」

スキャンボタン設定

「ドライブ初期スキャン」「ドライブ追加スキャン」

視聴設定 (49ページ)



●視聴設定メニュー

ワンセグ切換設定

「ワンセグ固定」
「12セグ固定」
「自動切換」

ワンセグ自動切換設定

「ワンセグ優先」「12セグ優先」

字幕設定

「切」「言語1」「言語2」

文字スーパー設定

「切」「言語1」「言語2」

二ヶ国語放送設定

「主音声」「副音声」「主/副」

音声レベル設定

「+5」～「-5」 (11段階)

お知らせ (51ページ)



一覧表示

受信メッセージ表示

その他 (52ページ)



●その他の設定メニュー

接続テレビ設定

「ワイドテレビ」
「4:3レターボックス」
「4:3パンスキャン」

時計表示設定

「切」「画面表示と連動」「常に表示」

ACC-ON動作設定

「常にオン」
「常にオフ」
「前回電源状態」

B-CASカードID番号

バージョン


設定初期化

「はい」「いいえ」

各種設定のしかた

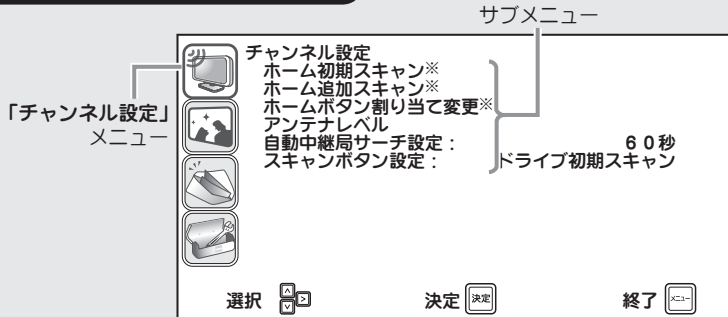
※ 現在選択中の受信モードによって、「ホーム」または「ドライブ」のいずれかが表示されます。

チャンネル設定

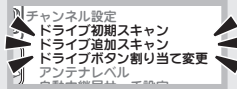
第1階層のメニュー画面で「チャンネル設定」を  /  ボタンで選び、 ボタンを押します。

画面右側には第2階層のサブメニューが表示されます。


チャンネル設定メニュー画面



※ 画面は受信チャンネル設定(☞40ページ)が「ホーム」モードの場合です。「ドライブ」モードの場合は、右のように表示されます。







⚠ ご注意

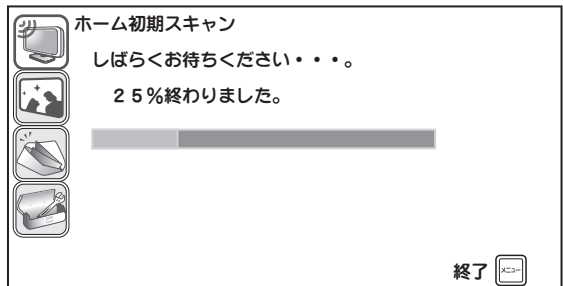
- 初期スキャン・追加スキャン・ボタン割り当て変更設定について
現在選択している「ホーム」または「ドライブ」モードのいずれかが設定できます。
モードを切り換えるには  ボタンを押してください。
(「チャンネルの設定を切り換える(ホーム/ドライブ)」(☞40ページ)をご覧ください。)

ホーム / ドライブ初期スキャン

引越し等によりホームモードの受信チャンネル設定を変更する場合や、ドライブモードの初期設定を行う場合は、下記の要領で初期スキャンを行ってください。

チャンネル設定のサブメニューで「ホーム(ドライブ)初期スキャン」を選択し、 ボタンを押します。

 /  ボタンで「はい」を選択し、 ボタンを押すと受信チャンネルの自動スキャンを開始します。



※画面は受信チャンネル設定(☞40ページ)が「ホーム」モードの場合です。

チャンネル設定(つづき)

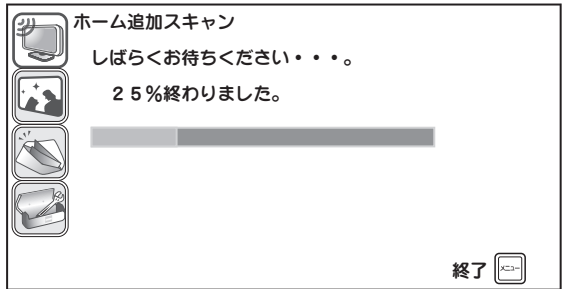
ホーム/ドライブ追加スキャン

異なる放送地域への移動等により、ホーム/ドライブ各モードの受信チャンネル設定を追加する場合は、下記の要領で追加スキャンを行ってください。

チャンネル設定のサブメニューで「ホーム(ドライブ)追加スキャン」を選択し、

決定 ボタンを押します。

上 / **下** ボタンで「はい」を選択し、**決定** ボタンを押すと受信チャンネルの自動スキャンを開始します。



※画面は受信チャンネル設定(☎40ページ)が「ホーム」モードの場合です。

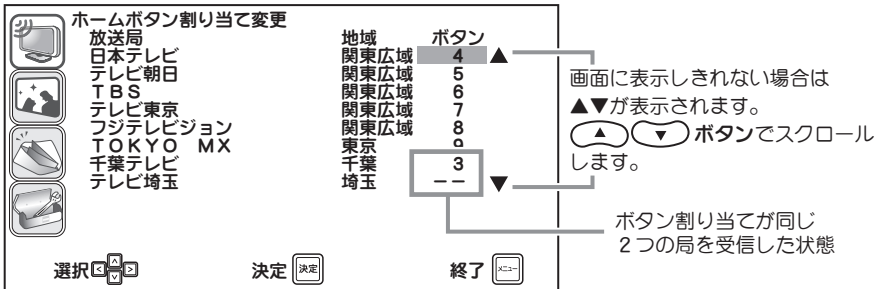
お知らせ

- 同じ放送局がすでに登録されている場合は追加登録されません。

ホーム/ドライブボタン割り当て変更

ホーム/ドライブ初期スキャンでボタン割り当てが同じ複数の局が受信された場合、うち1局はボタン表示部分にーと表示され選局ができません。そこで、そのチャンネルに空いている任意のボタン数字を割り当てることで選局ができるようにします。

また、割り当てられているチャンネルボタン(数字ボタン)を変更することもできます。



※画面は受信チャンネル設定(☎40ページ)が「ホーム」モードの場合です。



- 1 チャンネル設定のサブメニューで「ホーム(ドライブ)ボタン割り当て変更」を選び、**決定** ボタンを押します。
- 2 **上** / **下** ボタンで変更したい放送局を選び、**決定** ボタンを押します。
- 3 **上** / **下** ボタンで空いている数字を選びます。
- 4 **決定** ボタン押し、設定を完了させます。
- 5 さらにボタン割り当て変更を続ける場合は、**2** ~ **4** を繰り返します。
- 6 **メニュー** ボタン押し、メニューを終了させます。

チャンネル設定(つづき)

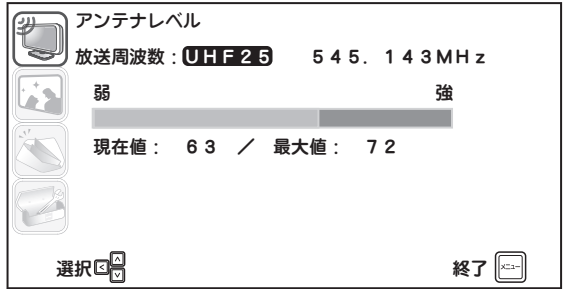
アンテナレベル

チャンネル設定サブメニューで「アンテナレベル」を選択すると、右の画面が表示されます。

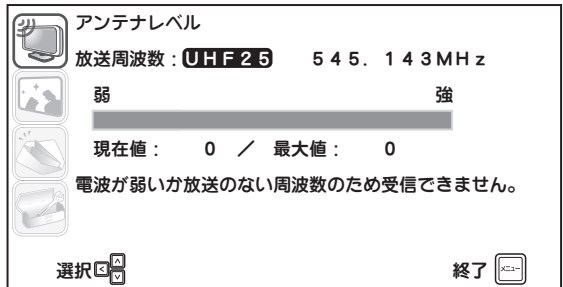
現在ご覧になっているチャンネルのアンテナが受信している電波強度を確認することができます。

 /  ボタンでチャンネルを切り換えることができます。

※ 受信レベルを確認するだけで数値の変更はできません。



電波が受信できない場合は、表示画面下側に右のように表示されます。



チャンネル設定(つづき)

自動中継局サーチ設定


受信電波が弱く映りが悪いときなど、受信状況に応じて最適な中継局または系列局を自動的に探して切り換えます。



「15秒」～「120秒」のいずれかに設定すると、本機は設定した時間連続して受信なしと判断したときに自動サーチを開始します。

- ・切： サーチしません。
- ・「15秒」「30秒」「60秒」「90秒」「120秒」： 設定した時間で自動サーチします。

 /  ボタンで選択し、 ボタンで設定します。

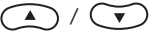

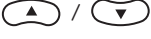

スキャンボタン設定

リモコンの  ボタンを押したときの、ボタンのはたらきを設定します。

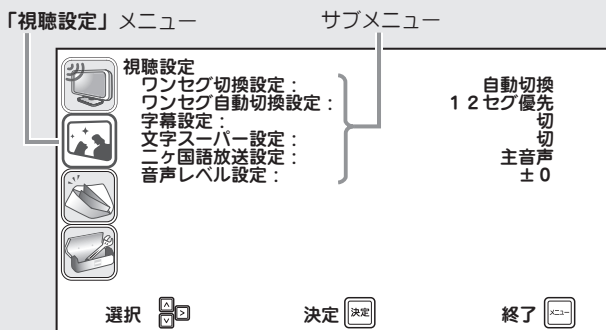
- ・ドライブ初期スキャン：  ボタンを押したときに「ドライブ初期スキャン」をします。
- ・ドライブ追加スキャン：  ボタンを押したときに「ドライブ追加スキャン」をします。

 /  ボタンで選択し、 ボタンで設定します。

視聴設定

第1階層のメニュー画面で「視聴設定」を  ボタンで選び、 ボタンを押します。画面右側には第2階層のサブメニューが表示されます。 ボタンでサブメニューを選び、 ボタンを押します。

視聴設定メニュー画面



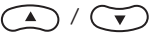

ワンセグ切替設定

電波の受信状況に応じてワンセグ放送と12セグ放送を自動的に切り換えるか、電波の受信状況に関わらず、ワンセグ放送、または12セグ放送のいずれかに固定するかを設定します。

- ・ワンセグ固定： ワンセグ放送のみ受信します。
- ・12セグ固定： 12セグ放送のみ受信します。
- ・自動切替： 受信状況に応じてワンセグ・12セグを自動的に切り換えます。

お知らせ

- 「自動切替」にすると、12セグの放送番組を視聴中に受信状況が悪化した際、ワンセグ放送に自動的に切り換わります。ただしチャンネルによってはワンセグ放送・12セグ放送とでそれぞれ異なる内容を放送している場合があります。

 ボタンで選択し、 ボタンで設定します。

ワンセグ自動切替設定

上記の「ワンセグ切替設定」が「自動切替」のとき、ワンセグ放送、12セグ放送のどちらを優先して受信するかを設定します。

- ・ワンセグ優先： ワンセグ放送を優先的に受信します。
- ・12セグ優先： 12セグ放送を優先的に受信します。

お知らせ

- 「ワンセグ切替設定」が「ワンセグ固定」または「12セグ固定」のいずれかに設定されている場合は、本設定は無効となります。

 ボタンで選択し、 ボタンで設定します。

視聴設定(つづき)




字幕設定

字幕表示の設定を行います。

- ・ 切： 表示しません。
- ・ 言語 1： 言語 1 を表示します。
- ・ 言語 2： 言語 2 を表示します。

お知らせ

- 「言語 1」「言語 2」の内容は番組に依存します。
- 放送局側で字幕表示を消せない設定にしている番組もあります。

 /  ボタンで選択し、 ボタンで設定します。

文字スーパー設定

文字スーパーの表示設定を行います。

- ・ 切： 表示しません。
- ・ 言語 1： 言語 1 を表示します。
- ・ 言語 2： 言語 2 を表示します。

 /  ボタンで選択し、 ボタンで設定します。



二ヶ国語放送設定

音声モードの切換設定を行います。

- ・ 主音声： 主音声を出力します。
- ・ 副音声： 副音声を出力します。
- ・ 主 / 副音声： 主+副音声を出力します。

 /  ボタンで選択し、 ボタンで設定します。

音声レベル設定

リモコンの音量 ( / ) ボタンの現在の設定値が表示されます。

音量レベルは 11 段階 (+5 ~ -5) で設定できます。

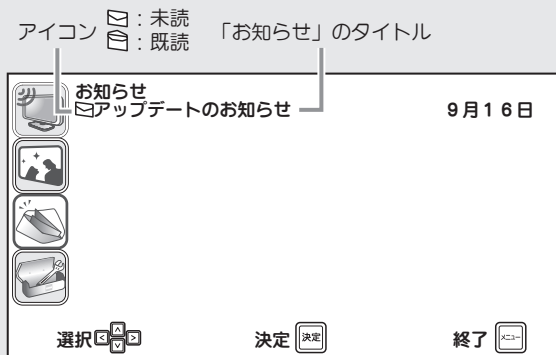
 /  ボタンで選択し、 ボタンで設定します。




お知らせ

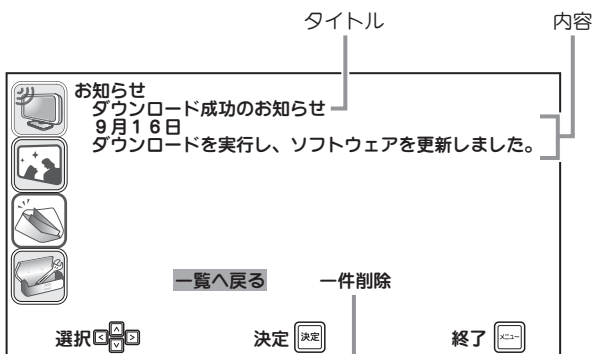
第1階層のメニュー画面で「お知らせ」を  /  ボタンで選び、 ボタンを押します。画面右側には第2階層のサブメニュー（リスト）が表示されます。

※ お知らせが1件もない場合は「お知らせはありません」と表示されます。

お知らせメニュー画面



サブメニューから  /  ボタンで表示したい項目を選択し、 ボタンを押すとその詳細が表示されます。



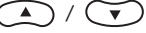

「一件削除」を選んで決定ボタンを押すと、表示している「お知らせ」を削除します。

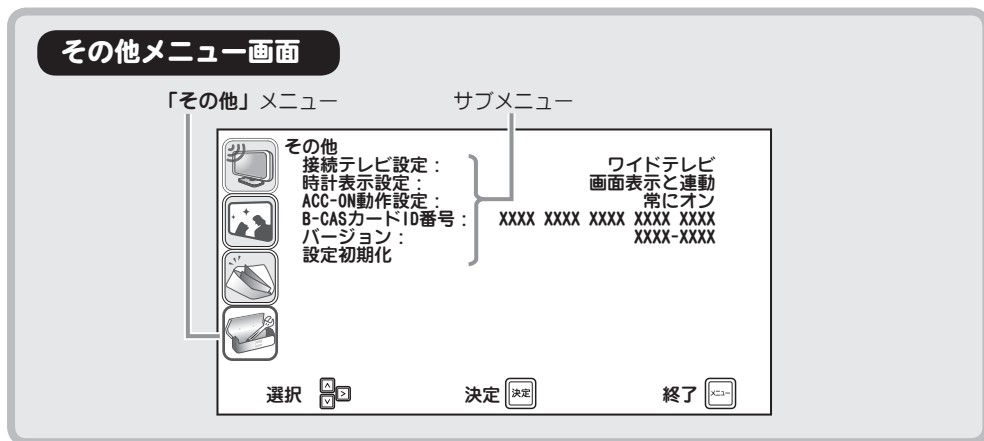
注意

- お知らせは最大7件まで保存されます。7件を超えて新たに受信した場合は、一番古いお知らせから削除されます。

その他の設定

第1階層のメニュー画面で「その他」を  ボタンで選び、 ボタンを押します。

画面右側には第2階層のサブメニューが表示されます。 ボタンでサブメニューを選び、 ボタンを押します。



各種設定のしかた

接続テレビ設定


接続するテレビに合わせて設定します。

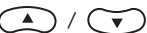

※ 設定の詳細については「初期設定をする」(☞ 26 ページ) をご覧ください。

 ボタンで選択し、 ボタンで設定します。

時計表示設定

画面に表示される時計の表示設定を行います。

- ・ 切： 表示しません。
- ・ 画面表示と連動： ボタンを押すたびに表示・非表示します。
画面表示
- ・ 常に表示： 常に画面上に表示します。

 ボタンで選択し、 ボタンで設定します。

その他の設定 (つづき)

ACC-ON 動作設定

エンジンキーと本機電源との連動設定をします。

- ・ 常にオン： ACC-ON 時、本機の電源が常にオンとなります。
- ・ 常にオフ： ACC-ON 時、本機の電源が常にオフとなります。
- ・ 前回電源状態： 前回エンジンキーで電源を切ったときと同じ状態にします。

 /  ボタンで選択し、 ボタンで設定します。

B-CAS カード ID 番号

B-CAS カード ID 番号を表示します。

バージョン

ソフトウェアのバージョンを表示します。





設定初期化 (工場出荷設定)



すべての設定を工場出荷時の状態に戻します。

注意

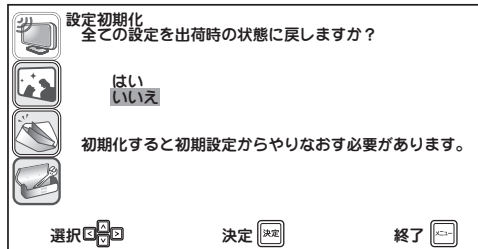
- 初期化中は、絶対に電源を切らないでください。
- 初期化中はすべてのボタン操作ができません。





■ 本機の設定を工場出荷時の状態に戻す

1  ボタンを押し、 /  ボタンで「その他」メニューを選んで  ボタンを押します。画面右側には「その他」メニューのサブメニューが表示されます。

2  /  ボタンを押して「設定初期化」を選びます。

3  ボタンを押すと、設定初期化画面が表示されます。



4  /  ボタンで「はい」を選択し、 ボタンを押すと初期化を開始します。初期化が完了すると、初期設定メニュー画面 ( 26 ページ) が表示されます。

ご参考

受信チャンネル一覧

(2013年3月現在)

お住まいの地域	北海道 (札幌)	北海道 (函館)	北海道 (旭川)	北海道 (帯広)	北海道 (釧路)	北海道 (北見)	北海道 (室蘭)
放送局名	3 NHK総合-札幌	3 NHK総合-函館	3 NHK総合-旭川	3 NHK総合-帯広	3 NHK総合-釧路	3 NHK総合-北見	3 NHK総合-室蘭
	2 NHKEテレ札幌	2 NHKEテレ函館	2 NHKEテレ旭川	2 NHKEテレ帯広	2 NHKEテレ釧路	2 NHKEテレ北見	2 NHKEテレ室蘭
	1 HBC札幌	1 HBC函館	1 HBC旭川	1 HBC帯広	1 HBC釧路	1 HBC北見	1 HBC室蘭
	5 STV札幌	5 STV函館	5 STV旭川	5 STV帯広	5 STV釧路	5 STV北見	5 STV室蘭
	6 HTB札幌	6 HTB函館	6 HTB旭川	6 HTB帯広	6 HTB釧路	6 HTB北見	6 HTB室蘭
	8 UHB札幌	8 UHB函館	8 UHB旭川	8 UHB帯広	8 UHB釧路	8 UHB北見	8 UHB室蘭
	7 TVH札幌	7 TVH函館	7 TVH旭川	7 TVH帯広	7 TVH釧路	7 TVH北見	7 TVH室蘭
お住まいの地域	青森	岩手	宮城	秋田	山形	福島	茨城
放送局名	3 NHK総合-青森	1 NHK総合-盛岡	3 NHK総合-仙台	1 NHK総合-秋田	1 NHK総合-山形	1 NHK総合-福島	1 NHK総合-水戸
	2 NHKEテレ青森	2 NHKEテレ盛岡	2 NHKEテレ仙台	2 NHKEテレ秋田	2 NHKEテレ山形	2 NHKEテレ福島	2 NHKEテレ東京
	1 RAB青森放送	6 IBCテレビ	1 TBCテレビ	4 ABS秋田放送	4 YBC山形放送	4 福島テレビ	4 日本テレビ
	6 ATV青森テレビ	4 テレビ岩手	8 仙台放送	8 AKT秋田テレビ	5 YTS山形テレビ	4 福島中央テレビ	6 TBS
	5 青森朝日放送	8 めんこいテレビ	4 ミヤギテレビ	5 AAB秋田朝日放送	6 テレビユー-山形	5 KFB福島放送	8 フジテレビジョン
		5 岩手朝日テレビ	5 KHB東日本放送		8 さくらんぼテレビ	6 テレビユー-福島	5 テレビ朝日
							7 テレビ東京
						12 放送大学	
お住まいの地域	栃木	群馬	埼玉	千葉	東京	神奈川	山梨
放送局名	1 NHK総合-宇都宮	1 NHK総合-前橋	1 NHK総合-東京	1 NHK総合-東京	1 NHK総合-東京	1 NHK総合-東京	1 NHK総合-甲府
	2 NHKEテレ東京	2 NHKEテレ東京	2 NHKEテレ東京	2 NHKEテレ東京	2 NHKEテレ東京	2 NHKEテレ東京	2 NHKEテレ甲府
	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 YBS山梨放送
	6 TBS	6 TBS	6 TBS	6 TBS	6 TBS	6 TBS	6 UTY
	8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン	
	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	
	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	
	3 とちぎテレビ	3 群馬テレビ	3 テレ玉	3 チパテレビ	9 TOKYO MIX	3 tvk	
	12 放送大学	12 放送大学	12 放送大学	12 放送大学	12 放送大学	12 放送大学	
お住まいの地域	長野	新潟	富山	石川	福井	岐阜	静岡
放送局名	1 NHK総合-長野	1 NHK総合-新潟	3 NHK総合-富山	1 NHK総合-金沢	1 NHK総合-福井	3 NHK総合-岐阜	1 NHK総合-静岡
	2 NHKEテレ長野	2 NHKEテレ新潟	2 NHKEテレ富山	2 NHKEテレ金沢	2 NHKEテレ福井	2 NHKEテレ名古屋	2 NHKEテレ静岡
	4 テレビ信州	6 BSN	1 KNB北日本放送	4 テレビ金沢	7 FBC	1 東海テレビ	6 SBS
	5 ABN長野朝日放送	8 NST	8 BBT富山テレビ	5 北陸朝日放送	8 福井テレビ	5 CBC	8 テレビ静岡
	6 SBC信越放送	4 TeNYテレビ新潟	6 チューリップテレビ	6 MRO		6 メ〜テレ	4 だいいちテレビ
	8 NBS長野放送	5 新潟テレビ21		8 石川テレビ		4 中京テレビ	5 静岡朝日テレビ
						8 ぎふチャン	

ご参考

(2013年3月現在)

お住まいの地域	愛知	三重	滋賀	京都	大阪	兵庫	奈良
放送局名	3 NHK総合-名古屋	3 NHK総合-津	1 NHK総合-大津	1 NHK総合-京都	1 NHK総合-大阪	1 NHK総合-神戸	1 NHK総合-奈良
	2 NHKEテレ名古屋	2 NHKEテレ名古屋	2 NHKEテレ大阪	2 NHKEテレ大阪	2 NHKEテレ大阪	2 NHKEテレ大阪	2 NHKEテレ大阪
	1 東海テレビ	1 東海テレビ	4 MBS毎日放送	4 MBS毎日放送	4 MBS毎日放送	4 MBS毎日放送	4 MBS毎日放送
	5 CBC	5 CBC	6 ABCテレビ	6 ABCテレビ	6 ABCテレビ	6 ABCテレビ	6 ABCテレビ
	6 メ〜テレ	6 メ〜テレ	8 関西テレビ	8 関西テレビ	8 関西テレビ	8 関西テレビ	8 関西テレビ
	4 中京テレビ	4 中京テレビ	10 読売テレビ	10 読売テレビ	10 読売テレビ	10 読売テレビ	10 読売テレビ
	10 テレビ愛知	7 三重テレビ	3 BBCびわ湖放送	5 KBS京都	7 テレビ大阪	3 サンテレビ	9 奈良テレビ
お住まいの地域	和歌山	鳥取	島根	岡山	広島	山口	徳島
放送局名	1 NHK総合-和歌山	3 NHK総合-鳥取	3 NHK総合-松江	1 NHK総合-岡山	1 NHK総合-広島	1 NHK総合-山口	3 NHK総合-徳島
	2 NHKEテレ大阪	2 NHKEテレ鳥取	2 NHKEテレ松江	2 NHKEテレ岡山	2 NHKEテレ広島	2 NHKEテレ山口	2 NHKEテレ徳島
	4 MBS毎日放送	8 山陰中央テレビ	8 山陰中央テレビ	4 RNC西日本テレビ	3 RCCテレビ	4 KRY山口放送	1 四国放送
	6 ABCテレビ	6 BSSテレビ	6 BSSテレビ	5 KSB瀬戸内海放送	4 広島テレビ	3 tysテレビ山口	
	8 関西テレビ	1 日本海テレビ	1 日本海テレビ	6 RSKテレビ	5 広島ホームテレビ	5 yab山口朝日	
	10 読売テレビ			7 TSCテレビせとうち	8 TSS		
	5 テレビ和歌山			8 OHKテレビ			
お住まいの地域	香川	愛媛	高知	福岡	佐賀	長崎	熊本
放送局名	1 NHK総合-高松	1 NHK総合-松山	1 NHK総合-高知	3 NHK総合-福岡	1 NHK総合-佐賀	1 NHK総合-長崎	1 NHK総合-熊本
	2 NHKEテレ高松	2 NHKEテレ松山	2 NHKEテレ高知	3 NHK総合-北九州	2 NHKEテレ佐賀	2 NHKEテレ長崎	2 NHKEテレ熊本
	4 RNC西日本テレビ	4 南海放送	4 高知放送	2 NHKEテレ福岡	3 STSサガテレビ	3 NBC長崎放送	3 RKK熊本放送
	5 KSB瀬戸内海放送	5 愛媛朝日	6 テレビ高知	2 NHKEテレ北九州		8 KTNテレビ長崎	8 TKUテレビ熊本
	6 RSKテレビ	6 あいテレビ	8 さんさんテレビ	1 KBC九州朝日放送		5 NCC長崎文化放送	4 KKTくまもと県民
	7 テレビせとうち	8 テレビ愛媛		4 RKB毎日放送		4 N1B福岡国際テレビ	5 KAB熊本朝日放送
	8 OHKテレビ			5 FBS福岡放送			
				7 TVQ九州放送			
				8 TNCテレビ西日本			
お住まいの地域	大分	宮崎	鹿児島	沖縄			
放送局名	1 NHK総合-大分	1 NHK総合-宮崎	3 NHK総合-鹿児島	1 NHK総合-沖縄			
	2 NHKEテレ大分	2 NHKEテレ宮崎	2 NHKEテレ鹿児島	2 NHKEテレ沖縄			
	3 OBS大分放送	6 MRT宮崎放送	1 MBC南日本放送	3 RBCテレビ			
	4 TOSテレビ大分	3 UMKテレビ宮崎	8 KTS鹿児島テレビ	5 QAB琉球朝日放送			
	5 OAB大分朝日放送		5 KKB鹿児島放送	8 沖縄テレビ(OTV)			
			4 KYT鹿児島読売TV				

おもな仕様





チューナー本体		
品名	車載用地上デジタルチューナー	
本体寸法（突起部含まず）	幅 16.0cm × 高さ 2.18cm × 奥行 11.4cm	
本体質量	約 440g	
使用電源	DC12V	
使用温度	- 5℃～+ 50℃	
消費電力 / 待機時消費電力	4.9W/0.2W	
放送	放送方式	地上デジタル放送方式（日本）
	チューナー	地上デジタルチューナー × 4
	チャンネル	地上波（UHF）：13ch～62ch
入出力端子	アンテナ入力端子	4 系統
	ビデオ出力端子	2 系統
	音声出力端子	1 系統
付属品	リモコン	●（1 個）
	ボタン電池	●（1 個） ※ 使用電池：リチウム電池 CR2025
	miniB-CAS カード	●（1 枚）
	電源コード	●（1 本）
	取扱説明書・保証書	●（各 1 部）
	AV ケーブル	●（1 本）
	フィルムアンテナ	●（2 枚組 2 式）
	両面テープ	●（3 枚）
リモコン受光器	●（1 個）	
アンテナ		
品名	地上デジタル用フィルムアンテナ	
受信チャンネル	UHF（13ch～62ch）	
出カインピーダンス	50 Ω	
アンテナエレメント全長	70mm	
電源	DC8V（接続しているデジタルチューナーよりアンテナケーブルにて給電）	
消費電流	40mA/1 本	
アンブ利得	13.5dB 以上（470MHz）	
周波数範囲	470MHz～770MHz	
アンテナケーブル長さ	約 5m	
質量	1 本約 70g（コネクタ、アンテナケーブル含む）	
貼付場所	フロントまたは、リアウィンドウ	

- 仕様、外観などは改良のため予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 本機のメニュー画面や画面で表示されるフォントとして、株式会社リコーが製作したリコービットマップフォントを使用しています。
- 電源定格表示は本機の底面に記載してあります。

故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に次のことをもう一度お調べください。

次のことを調べても、なお異常があるときは、お客様センターにお電話いただくか、または当社ホームページよりお問い合わせください。(裏表紙をご覧ください)

こんなときには…	ここをご確認ください	ページ
映像も音声もない 	<ul style="list-style-type: none"> ● エンジン ON または ACC-ON になっていますか? ● リモコンの電源ボタンを押しましたか? ● アンテナおよび各機器の接続は正しいですか? ● 各種設定は正しいですか? ● テレビ側の入力切換で、本機が接続されていない入力端子を選んでいませんか? 	29 30 15 ~ 22 42 ~ 53 25
音声がでない 	<ul style="list-style-type: none"> ● テレビまたは本機の音量調整が最小になっていませんか? ● テレビが消音になっていませんか? ● 音声入力端子にオーディオケーブルは接続されていますか? 	30 30 21
ブロックノイズが出る 	<ul style="list-style-type: none"> ● 電波状態が悪いことが考えられます。「中継局サーチ」機能で改善できる場合があります。 ● アンテナは正しく接続されていますか? 	39 15 ~ 20
映像が横長や縦長になる 	<ul style="list-style-type: none"> ● 接続テレビ設定が接続されているテレビに合っていますか? 	26, 52
字幕が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ● 字幕の設定が「切」になっていませんか? ● 字幕情報のある番組を視聴していますか? 	50 -
リモコンが動作しない	<ul style="list-style-type: none"> ● リモコン受光器が正しく接続されていますか? ● 電池は正しい向きで入っていますか? ● リモコンの電池寿命が考えられます。 ● 蛍光灯の強い光や直射日光がリモコン受光部に当たっていませんか? ● リモコンを本機のリモコン受光器に向けて操作していますか? 	22 24 24 22 24
12 セグ放送が受信できない	<ul style="list-style-type: none"> ● 電波状態が悪いことが考えられます。「中継局サーチ」機能で改善できる場合があります。 ● 「ワンセグ固定」に設定されていませんか? ● アンテナは正しく接続されていますか? 	39 38, 49 15 ~ 20
地上デジタル放送とワンセグ放送がすぐに切り換わらない	<ul style="list-style-type: none"> ● 一定時間、電波の受信状況を監視してから切り換えるため、故障ではありません。どちらかに固定したい場合は、ワンセグ切換設定で「ワンセグ固定」または「12 セグ固定」に設定してください。 	38, 49
ドライブ追加スキャンを行っても、チャンネルが追加されない	<ul style="list-style-type: none"> ● 登録できる選局ポジション（受信チャンネル）は 20 チャンネルまでです。複数の異なる放送地域を移動される場合などはその都度「ドライブ初期スキャン」を行ってください。 	41, 45, 46

エラーメッセージ

画面に以下のエラーメッセージが表示された場合は、放送を視聴できません。

メッセージ	内容
受信できるチャンネルがありません、アンテナ接続を確認して初期スキャンを行ってください	初期スキャンで受信不能の場合に表示します。
チャンネルの割り当てられたボタンがありません。メニューの「ボタン割り当て変更」で設定してください	ボタン割り当てがすべてスキップ設定になっている場合に表示します。
電波が弱いため受信できません	デジタル放送の受信レベルが低い場合に表示されます。
B-CAS カードを挿入してください	B-CAS カードが装着されていないか、認識できない場合に表示されます。
アンテナ電源がショートしています、アンテナ接続を確認してください	アンテナ接続に不具合があった場合に表示されます。
本体の電源電圧が異常です、接続を確認してください	接続されている電源の電圧値が異常の場合に表示されます。

■ 緊急警報放送（EWS）について

緊急警報放送（EWS）とは…

大規模災害などの非常事態が発生した場合に、緊急警報放送局より専用チャンネルで送信し、視聴者にいち早く情報を知らせる放送システムです。

緊急警報放送（EWS）受信時の本機の動作

- ・ 視聴中の放送局で緊急警報放送が開始されると、自動的に緊急警報放送のチャンネルに切り換わります。
- ・ 一度選局された緊急警報放送のチャンネルは、放送終了または電源を「入」「切」するまでは自動では再選局しません。
- ・ 緊急警報放送が終了しても、切り換わったチャンネルはそのままです。元のチャンネルには戻りません。再度、お好みのチャンネルを選局してください。

■ 次の点にご留意ください

本製品は、AVC Patent Portfolio License に基づきライセンスされており、お客さまが個人的かつ非営利目的において以下に記載する行為に係る個人使用を除いてはライセンスされておりません。

- ・ AVC 規格に準拠する動画（以下、AVC ビデオ）を記録する場合
- ・ 個人的かつ非営利的活動に従事する消費者によって記録された AVC ビデオを再生する場合
- ・ ライセンスを受けた提供者から入手された AVC ビデオを再生する場合

詳細については米国法人 MPEG LA, LLC にお問い合わせください。

さくいん

英数

4 : 3 パンスキャン.....	26
4 : 3 レターボックス.....	26
12 セグ.....	38, 49
B-CAS カード.....	3, 23
B-CAS カード ID 番号.....	53
miniB-CAS カード.....	3, 23

ア行

アンテナ接続.....	14
アンテナレベル.....	47
エラーメッセージ.....	58
お知らせ.....	51
音声切換.....	36, 50
音量調節.....	30, 50

カ行

画面表示.....	35
系列局.....	39, 48
決定ボタン.....	25
工場出荷設定.....	設定初期化 を参照

サ行

サブチャンネル.....	30
視聴設定.....	49
指定日時ヘジャンプ.....	33
自動チャンネル設定.....	27
字幕.....	50
仕様.....	56
初期設定.....	25
ズーム.....	37
スキャン.....	41
接続テレビ設定.....	26, 52
設定初期化.....	53
選局.....	30
選局リスト.....	34
その他の設定.....	52

タ行

チャンネル設定.....	45
チャンネル割り当て	
自動割り当て.....	自動チャンネル設定 を参照
割り当て変更.....	ボタン割り当て変更 を参照
中継局サーチ.....	39, 48
テレビ.....	接続テレビ設定 を参照
電源コード.....	22
電源接続.....	22
電池.....	24
時計表示.....	35, 52
ドライブモード.....	40

ナ行

二ヶ国語放送.....	36, 50
入力切換.....	25

ハ行

バージョン.....	53
番組詳細.....	32
番組表.....	31
付属品.....	8
ホームモード.....	27, 40
ボタン割り当て変更設定.....	46

マ行

メニュー一覧表.....	44
メニュー画面.....	42
文字スーパー設定.....	50

ラ行

リモコン.....	9, 24
-----------	-------

ワ行

ワンセグ.....	38, 49
-----------	--------

<http://www.uniden.jp/>



安全に関するご注意

- 配線の取り付け・取り外しは専門の技術者に依頼してください。
- 運転や乗り降りの妨げにならないように配線してください。

ご使用の前には取扱説明書を良くお読みの上、正しくお使いください。

取扱説明書は、右記のホームページ <http://www.uniden.jp/support/manualdl.html>にてご覧いただけます。

保証書に関するお願い

- 保証書は「お買い上げ日・販売店」などの記入を確かめ、大切に保管してください。
- 保証期間・保証規定については保証書の内容をよくご確認ください。保証期間中でも有償修理になる場合があります。
- 補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後8年です。

注意事項

- 本機をご使用になるときは必ず車のエンジンをかけてください。エンジンがかかっているときに使用すると車のバッテリーが消耗します。
- 本機は車で移動して地上デジタル放送を受信するため、家庭用のこの受信と比べて受信可能エリアが狭くなります。また、車の場所や方向、速度などにより受信状態が変化します。
- デジタル放送は受信状態が悪くなると、映像のブロックノイズ、音声途切れが発生します。また、映像が静止したり画面や音声がなくなることがあります。これらはデジタル放送特有の現状で故障ではありません。
- 携帯電話やランシーバーなどの無線通信機器を本機やアンテナケーブルの途中に接続している機器に近づけると、その影響で映像・音声などに不具合が生じる場合があります。それらの機器とは離してご使用ください。
- 接続する機器の詳しい使用方法や接続については、それぞれの機器の取扱説明書をご覧ください。
- コピーガードのかかっている番組は正常に受像できない場合があります。
- 著作権保護された番組は正常に受像できない場合があります。
- 万一、本機の不具合により、録画できなかった場合の補償についてはご容赦ください。
- お知らせなどデジタル放送や機器についての情報は、本機が記憶します。万一、本機の不具合によって、これらの情報が消失した場合、復元は不可能です。その内容の補償についてはご容赦ください。
- 本機はARIB（電波産業会）規格に基づいた商品仕様になっております。将来規格変更があった場合は、商品仕様を変更する場合があります。
- ビデオデッキ・DVDレコーダーなどで録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。
- 商品の仕様およびデザインは改善等のため予告なく変更する場合があります。
- お客様から弊社にお電話でご連絡いただいた場合には、正確な対応のため、通話内容を記録・録音させていただくことがあります。
- ユニデン株式会社およびその関連会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や配送・修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。
- 電話受付時間は、諸般の事情により予告なく変更する場合があります。電話受付は、年末年始など特定の期間に休ませていただく場合があります。

<ユニデンダイレクト>お客様センター

当社製品のお取り扱い方法など、ご不明な点は下記にご相談ください。

商品の
ご注文

0120-012-123(無料)

サポート
ダイヤル

0120-20-20-70(無料)

<ユニデン>製品情報サイト

<http://www.uniden.jp/>